

## サイボウズ Office 9 のインストール

このマニュアルでは、サイボウズ社のグループウェア「サイボウズ Office 9 パッケージ版」をダウンロードし、VirtualWeb の VPS 上にインストールを行います。

なお、パッケージ版のお試し利用期間は「60 日間」となっておりますので、これ以降もご利用を継続される場合には、別途ライセンスをご購入のうえご利用ください。サイボウズのライセンス体系については以下のリンクをご参照願います。

「サイボウズ Office 9」のライセンス体系：

<http://products.cybozu.co.jp/office/ver9/price/on-premise/license/>

### 1. IIS のインストール

インストールを行う前に、事前に WEB サーバー（IIS）のインストールを行います。インストールは Windows のサーバーマネージャーから自動で行えるため、非常に簡単です。なお、すでに WEB サーバー（IIS）がインストール済みの場合にはこの手順は不要です。

#### 1-1. リモートデスクトップ接続

まず、ご利用中の VPS にリモートデスクトップ接続を行います。接続の際には、管理者（Administrator）権限を持つユーザーで接続を行ってください。

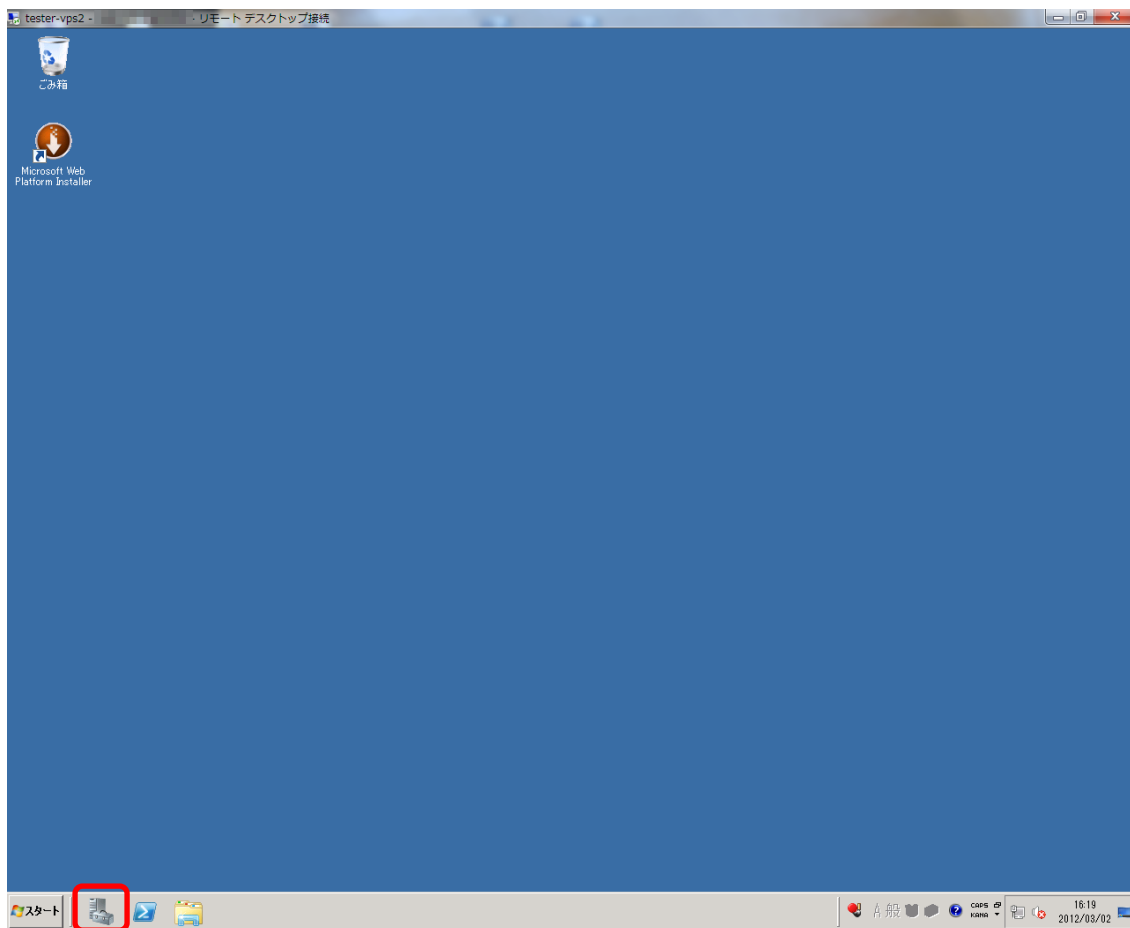
リモートデスクトップ接続の手順が不明な場合には、以下のマニュアル（PDF）をご参照願います。

リモートデスクトップ接続：

<http://secure.windowshosting.jp/dl.php?type=d&id=19>

## 1-2. サーバーマネージャーの起動

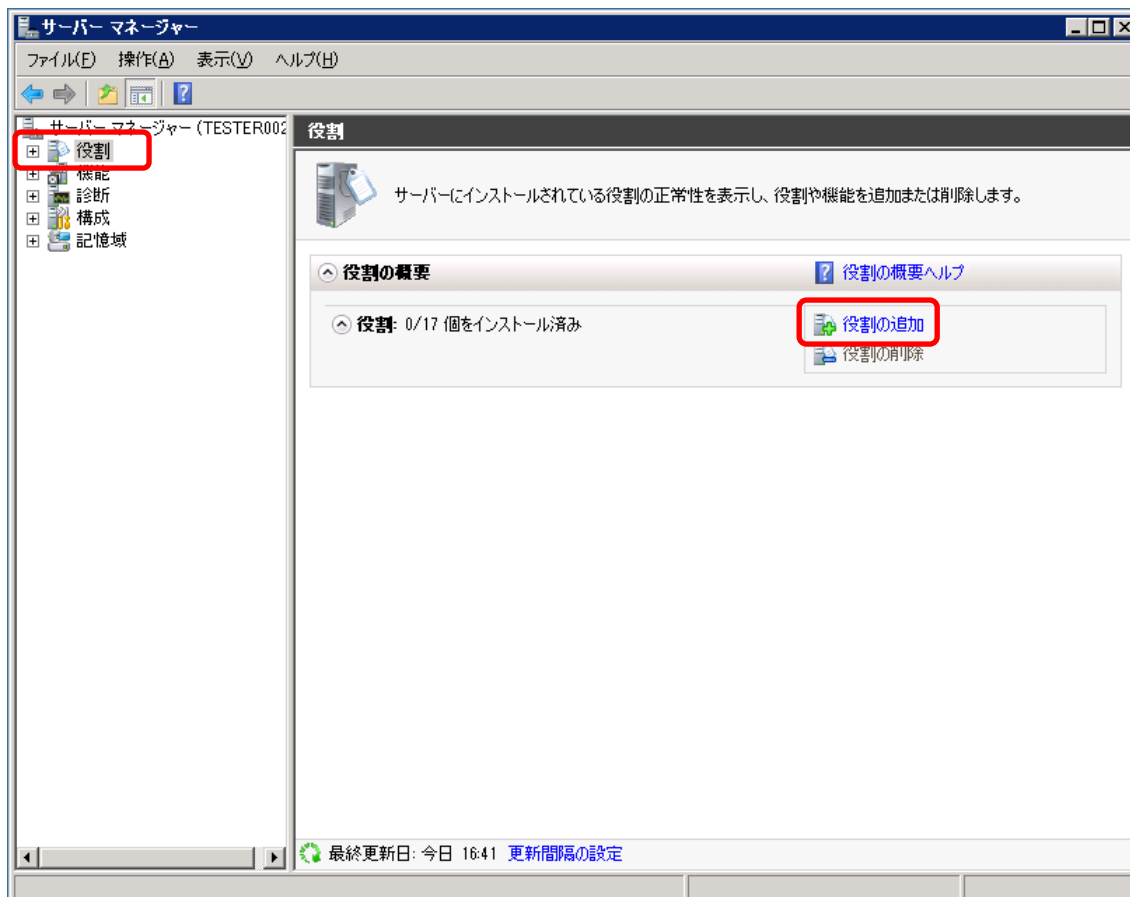
以下の画像は、リモートデスクトップ接続後の画面です。



ご利用開始直後の場合、[サーバーマネージャー]が自動で起動します。[サーバーマネージャー]の起動を手動で行う場合は、[スタート]メニューの右にある、アイコンをクリックしてください。

### 1-3. 役割 (IIS) の追加

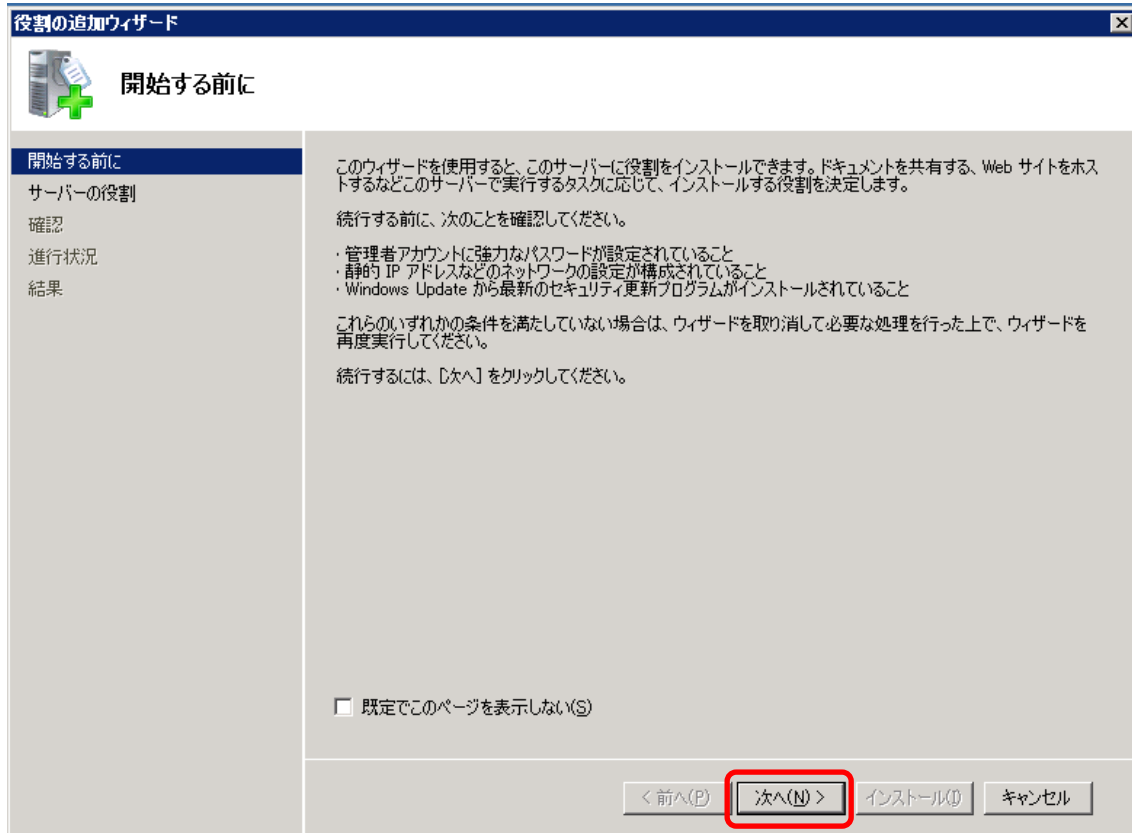
サーバーマネージャーが起動しました。初期状態では下の図のように役割は何も追加されていません。



ここに WEB サーバーの (IIS) 役割を追加します。左のツリーから[役割]を選択し、右ペインで[役割の追加]をクリックしてください。

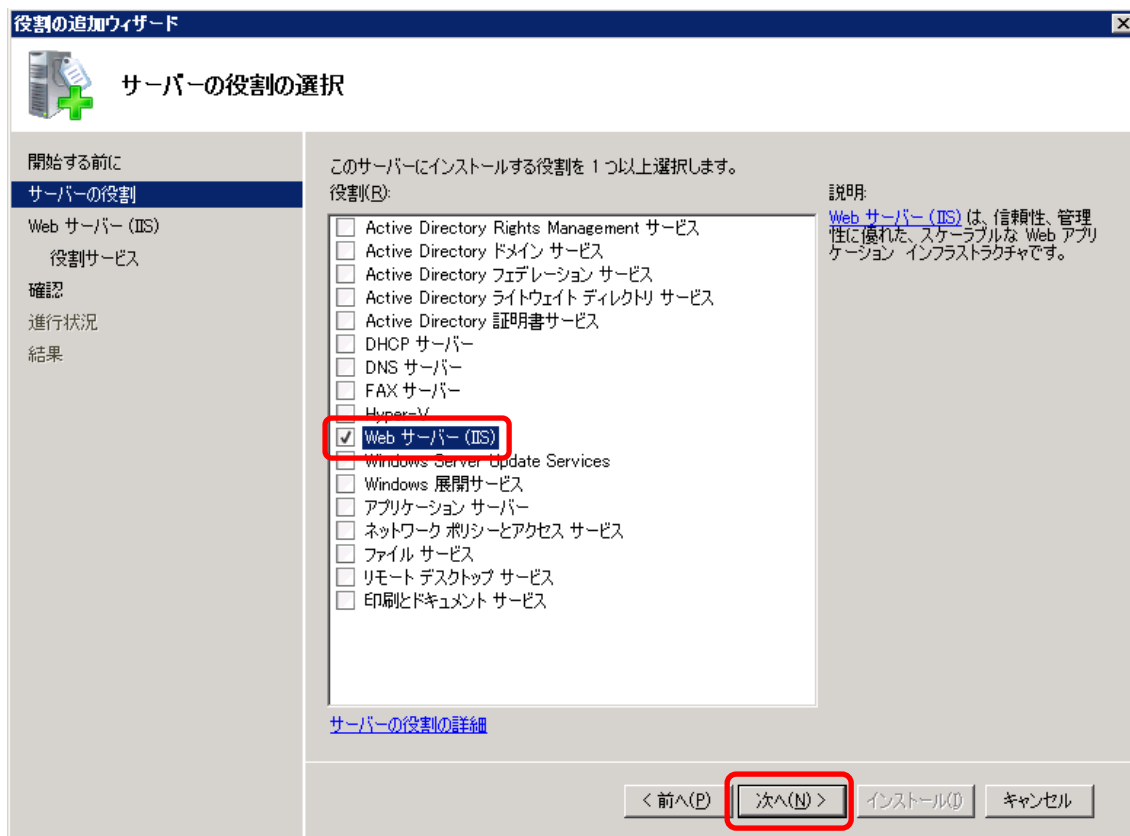
#### 1-4. 役割（IIS）の追加ウィザード 1

以降、ウィザードに従い先に進みます。



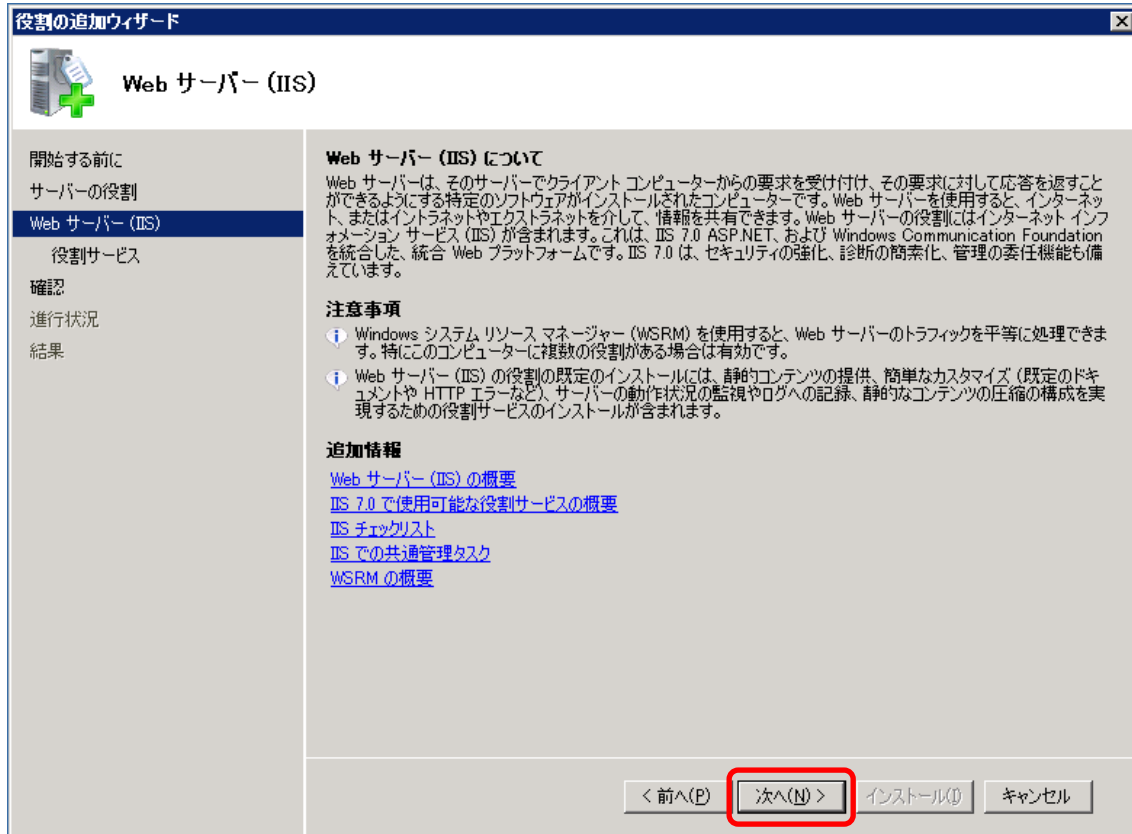
[次へ]ボタンをクリックし、先に進みます。

## 1-4. 役割 (IIS) の追加ウィザード 2



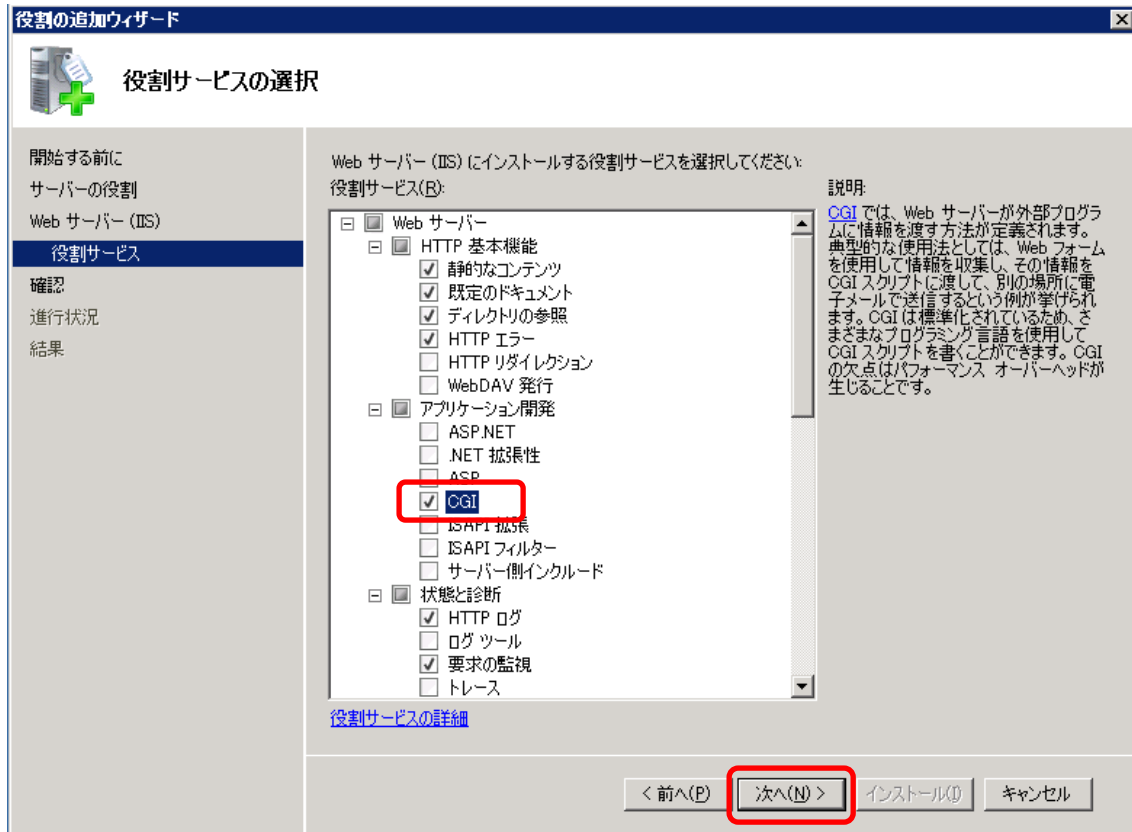
役割の一覧の中から、[Web サーバー (IIS)]を選び、[次へ]ボタンをクリックします。

#### 1-4. 役割 (IIS) の追加ウィザード 3



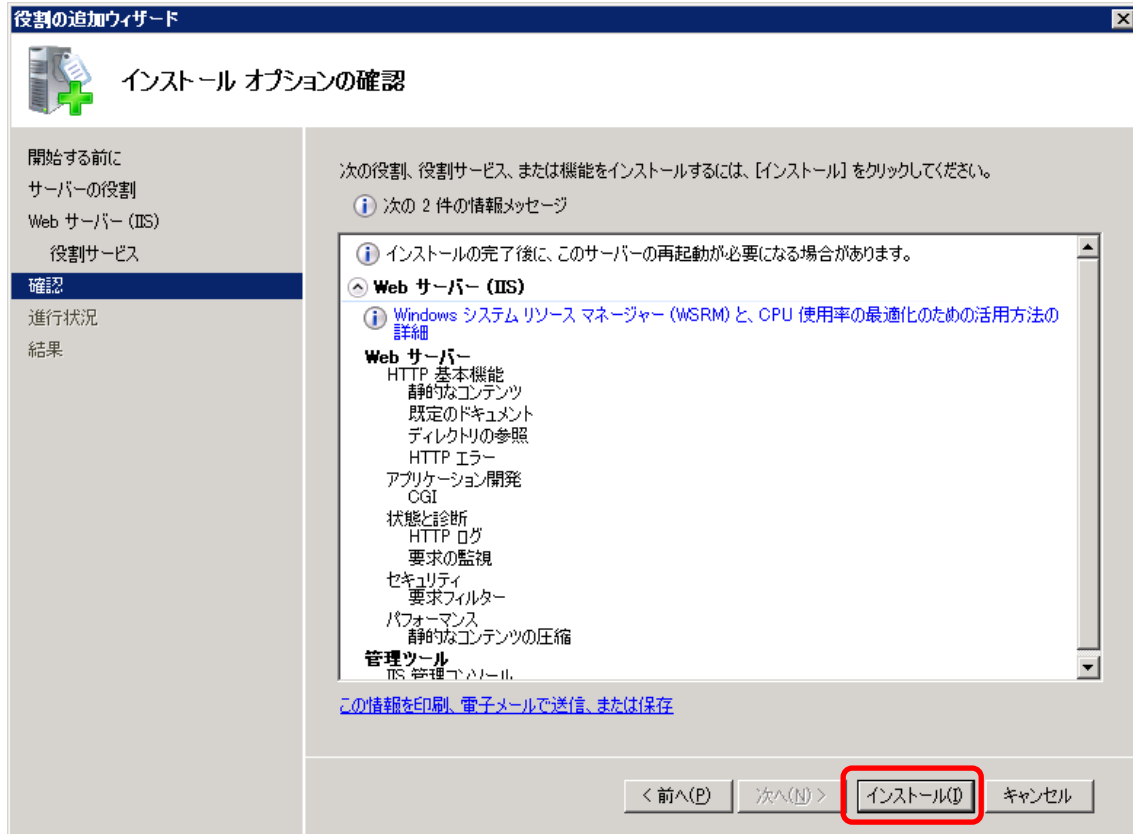
Web サーバー (IIS) についての簡単な説明と注意事項が表示されます。目を通していただいた後に、[次へ]ボタンをクリックしてください。

#### 1-4. 役割 (IIS) の追加ウィザード 4



Web サーバー (IIS) にインストールする「役割サービス」を選択します。ここでは、既定で選ばれているサービスに加えて、「CGI」にチェックを付けます。  
チェックをつけたら、[次へ]ボタンをクリックしてください。

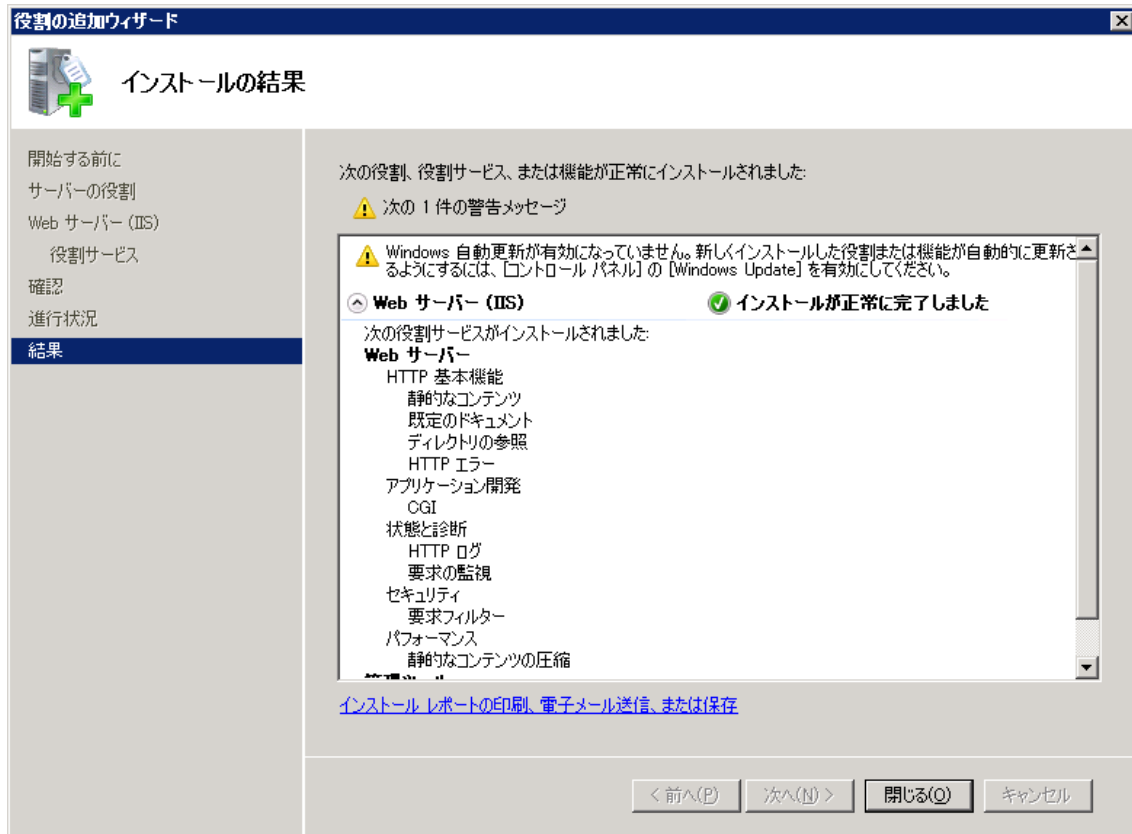
#### 1-4. 役割 (IIS) の追加ウィザード 5



上記のような確認画面が表示されましたら、インストールの準備が完了です。インストールを開始すると、再起動が必要になる場合がございますため、問題がなければ[インストール]ボタンをクリックしてください。



#### 1-4. 役割 (IIS) の追加ウィザード 6

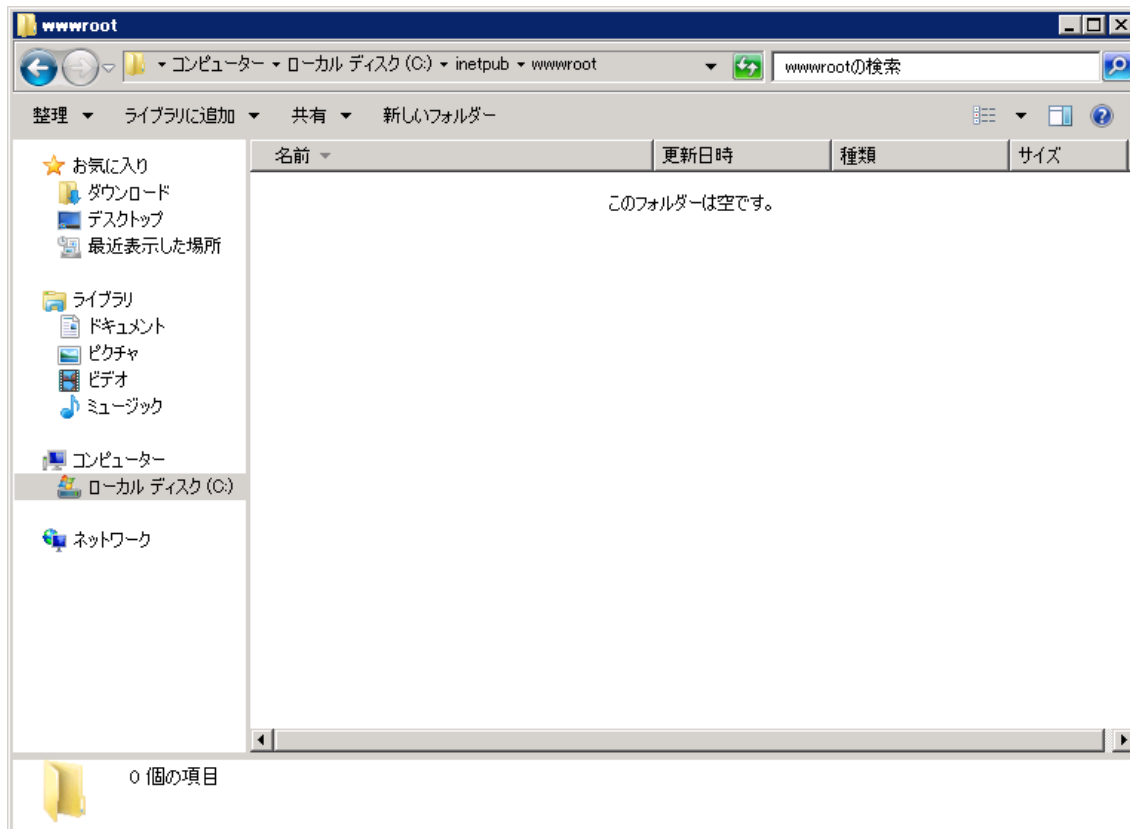


インストールが完了しました。[閉じる]ボタンを押して、ウィザードを閉じてください。  
WEB サーバー (IIS) のインストールはこれで完了です。

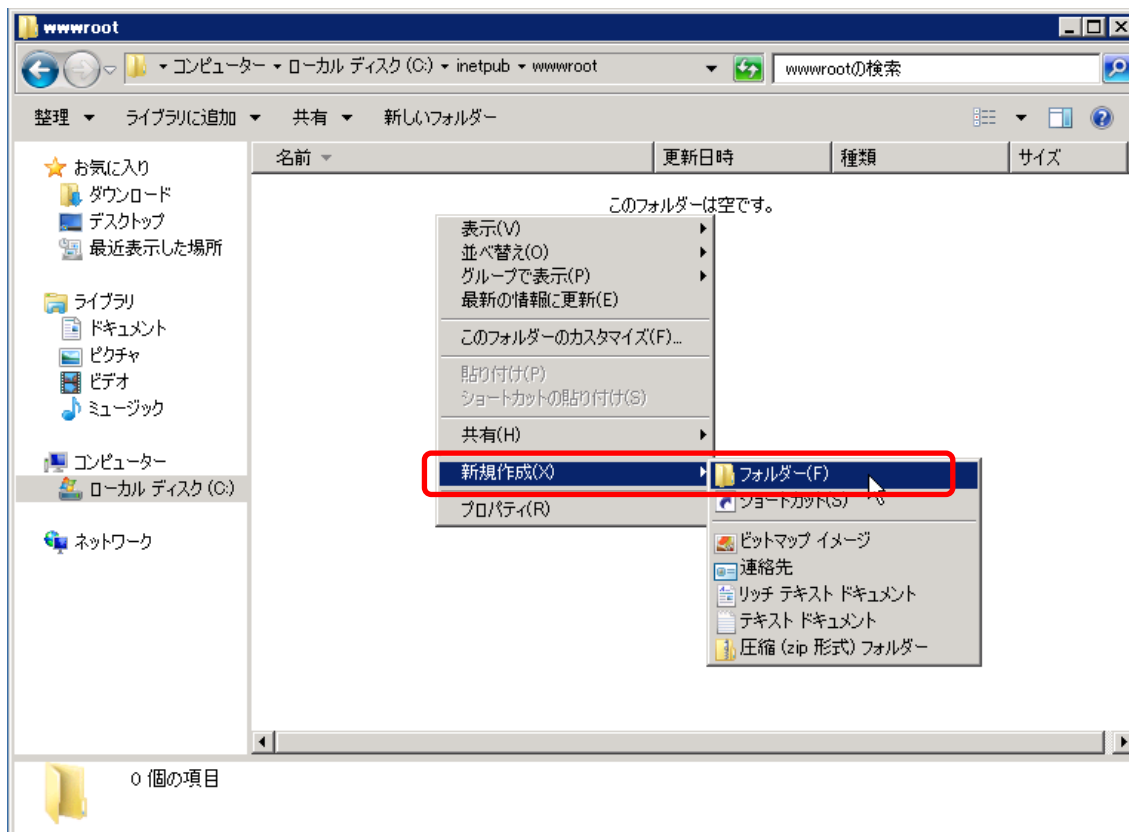
続いて、フォルダアクセス権設定を行います。

### 1-5. フォルダアクセス権の設定 1

Windows エクスプローラで、C:\inetpub\wwwroot を開きます。

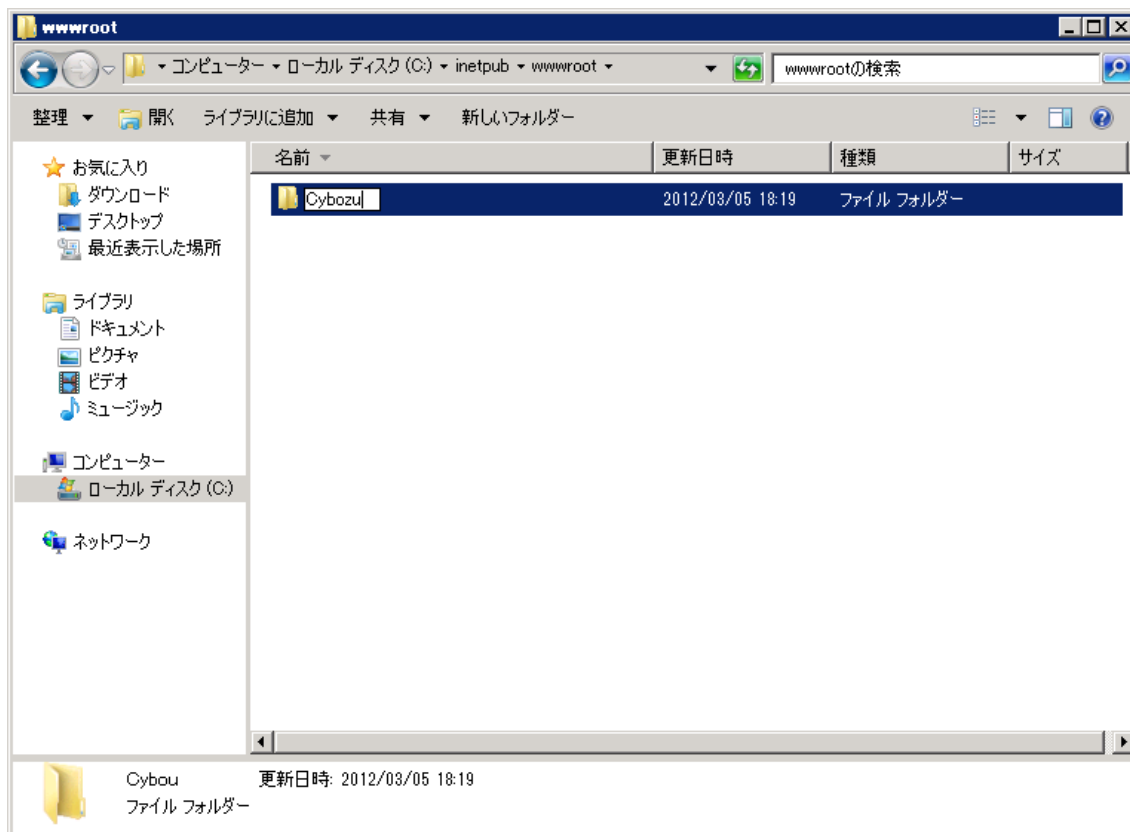


## 1-5. フォルダアクセス権の設定 2



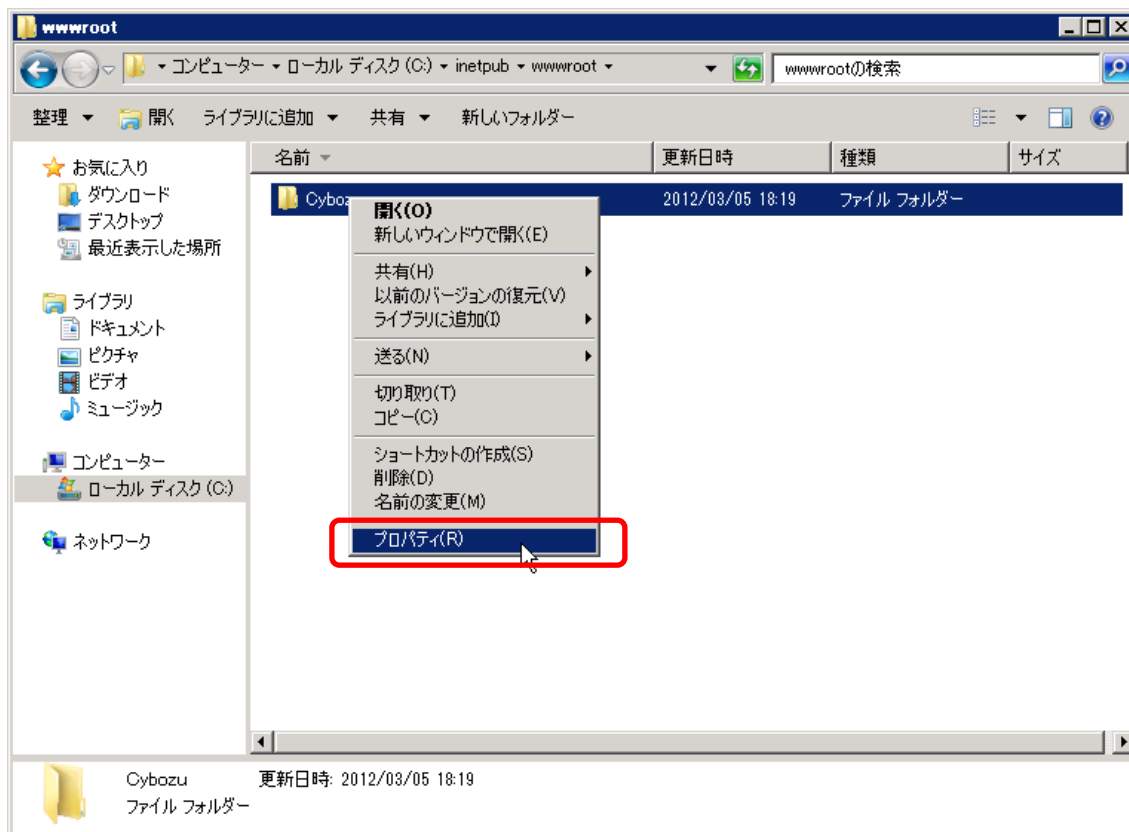
wwwroot フォルダ内に新しいフォルダを作成します。フォルダ内で右クリックをし、[新規作成]-[フォルダー]を選んでください。

### 1-5. フォルダアクセス権の設定 3



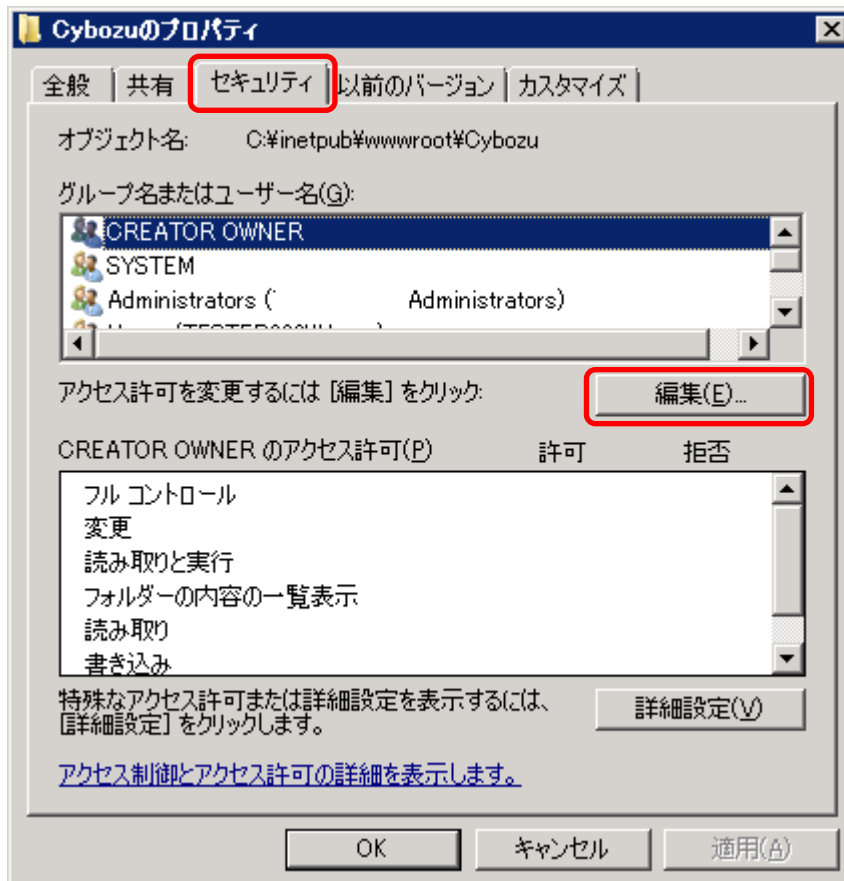
作成したフォルダに任意の名前をつけます。（本マニュアルでは、分かり易く「Cybozu」としました。）

#### 1-5. フォルダアクセス権の設定 4



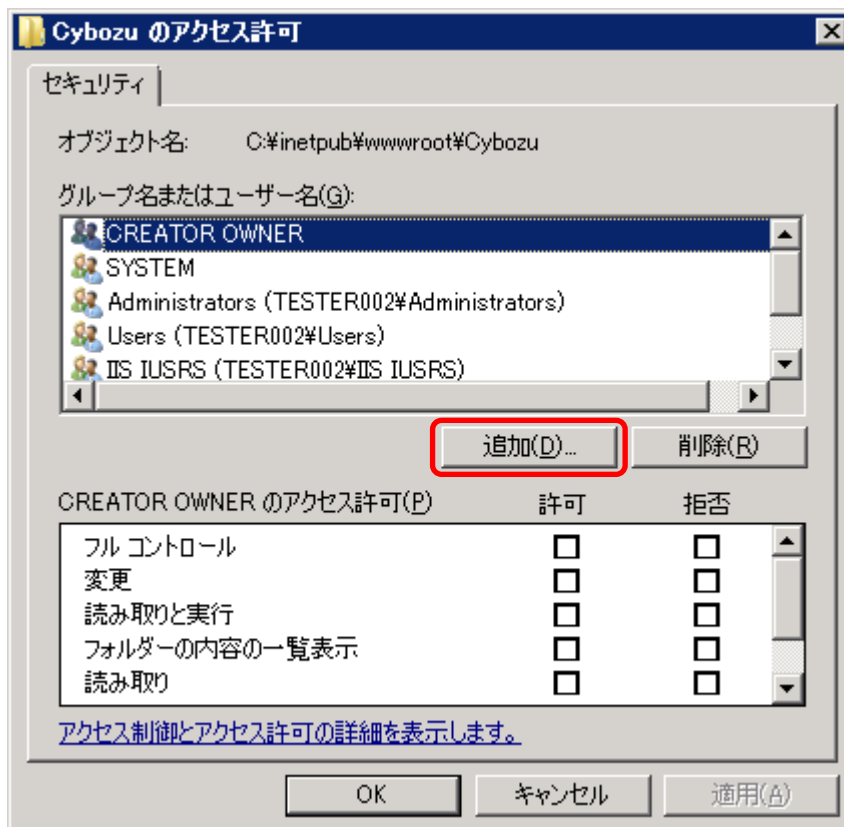
続いて、フォルダのアクセス権設定を行います。先の手順で作成したフォルダを右クリックし、[プロパティ]を選んでください。

1-5. フォルダアクセス権の設定 5



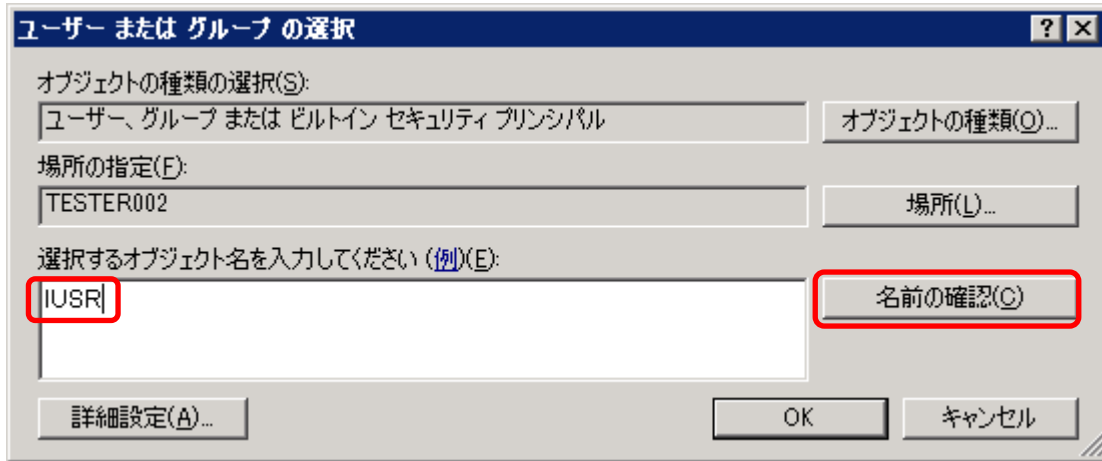
セキュリティタブを選び、続けて[編集]ボタンをクリックしてください。

# 1-5. フォルダアクセス権の設定 6



一覧には無いユーザを新規に追加するため、[追加]ボタンをクリックしてください。

#### 1-5. フォルダアクセス権の設定 7



ユーザー または グループ の選択

オブジェクトの種類の選択(S):  
ユーザー、グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル

場所の指定(F):  
TESTER002

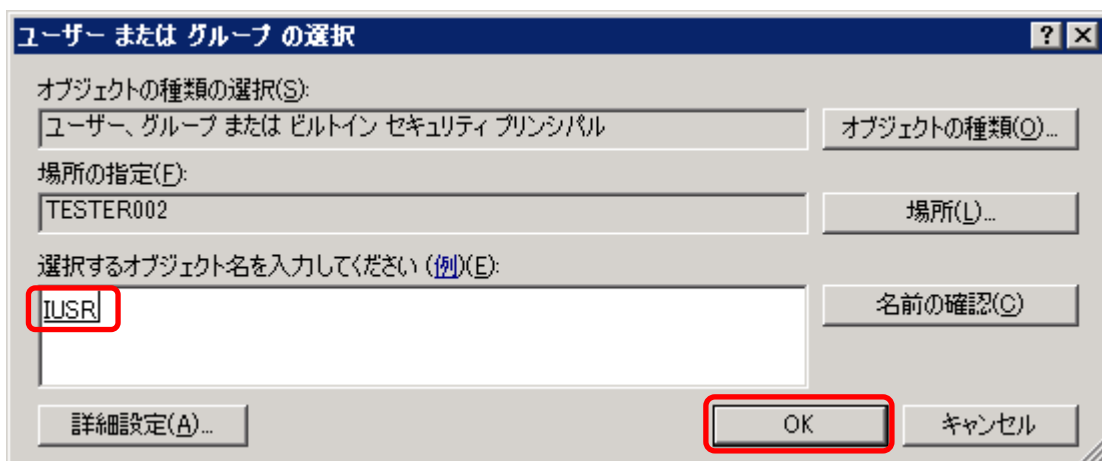
選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):  
IUSR

名前の確認(Q)

詳細設定(A)... OK キャンセル

「選択するオブジェクト名を入力してください」の欄に、IUSR と入力し、[名前の確認] ボタンをクリックしてください。

#### 1-5. フォルダアクセス権の設定 8



ユーザー または グループ の選択

オブジェクトの種類の選択(S):  
ユーザー、グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル

場所の指定(F):  
TESTER002

選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):  
IUSR

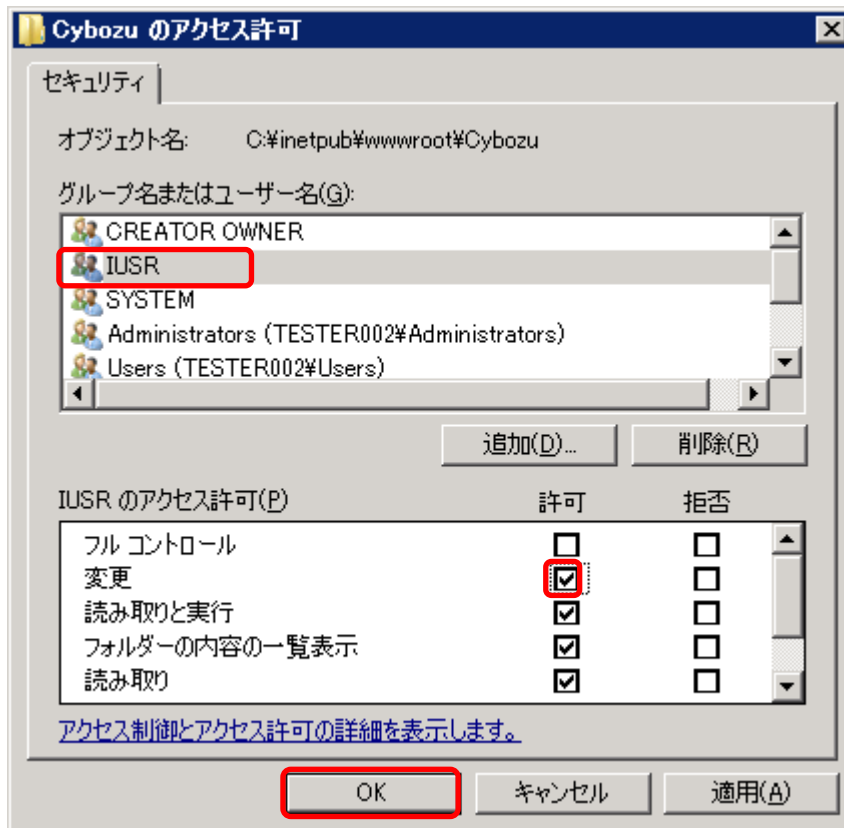
名前の確認(Q)

詳細設定(A)... OK キャンセル

IUSR に下線が引かれた状態となりましたら、[OK]ボタンをクリックしてください。



## 1-5. フォルダアクセス権の設定 9

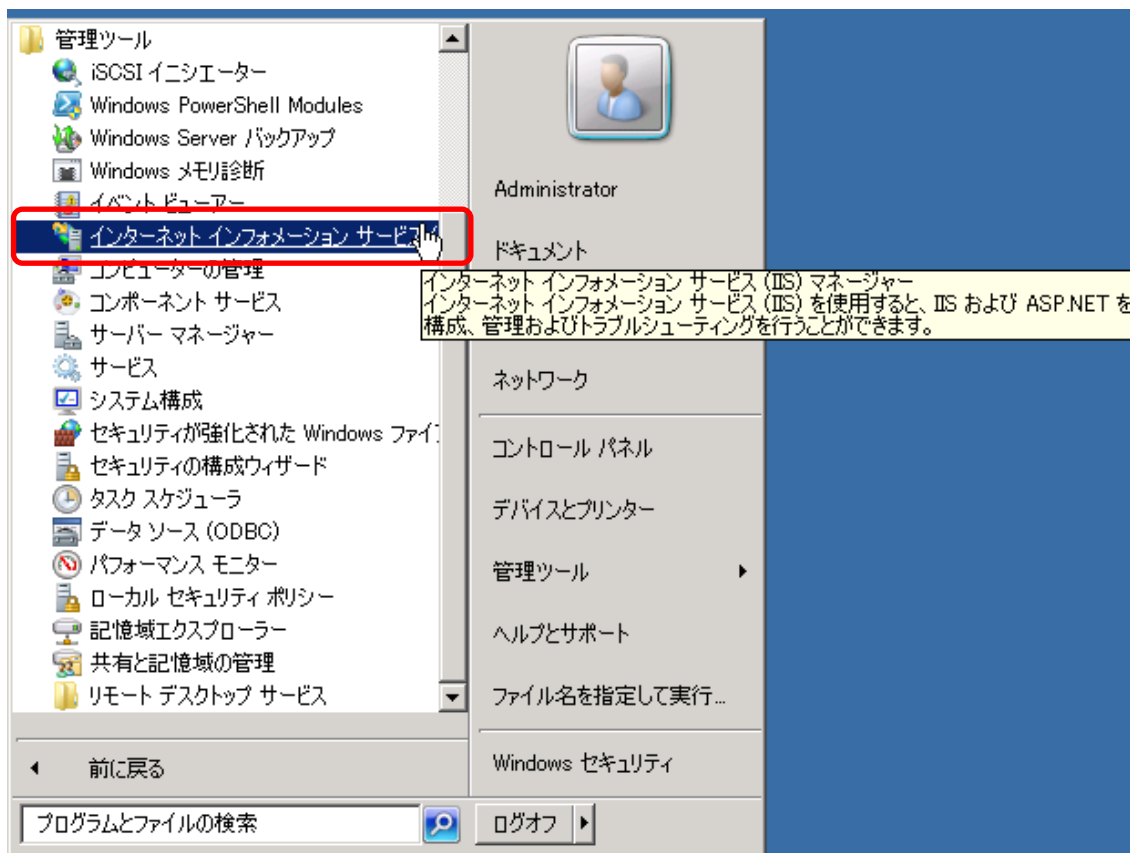


追加した IUSR が選択されている状態で、アクセス許可欄の[変更]にチェックを付けます。チェックが付いたことを確認したら、[OK]ボタンをクリックしてください。

アクセス権の設定は以上です。開いたままとなっている Windows エクスプローラーは閉じて、次の作業に進んでください。

## 1-5. IIS の設定 1

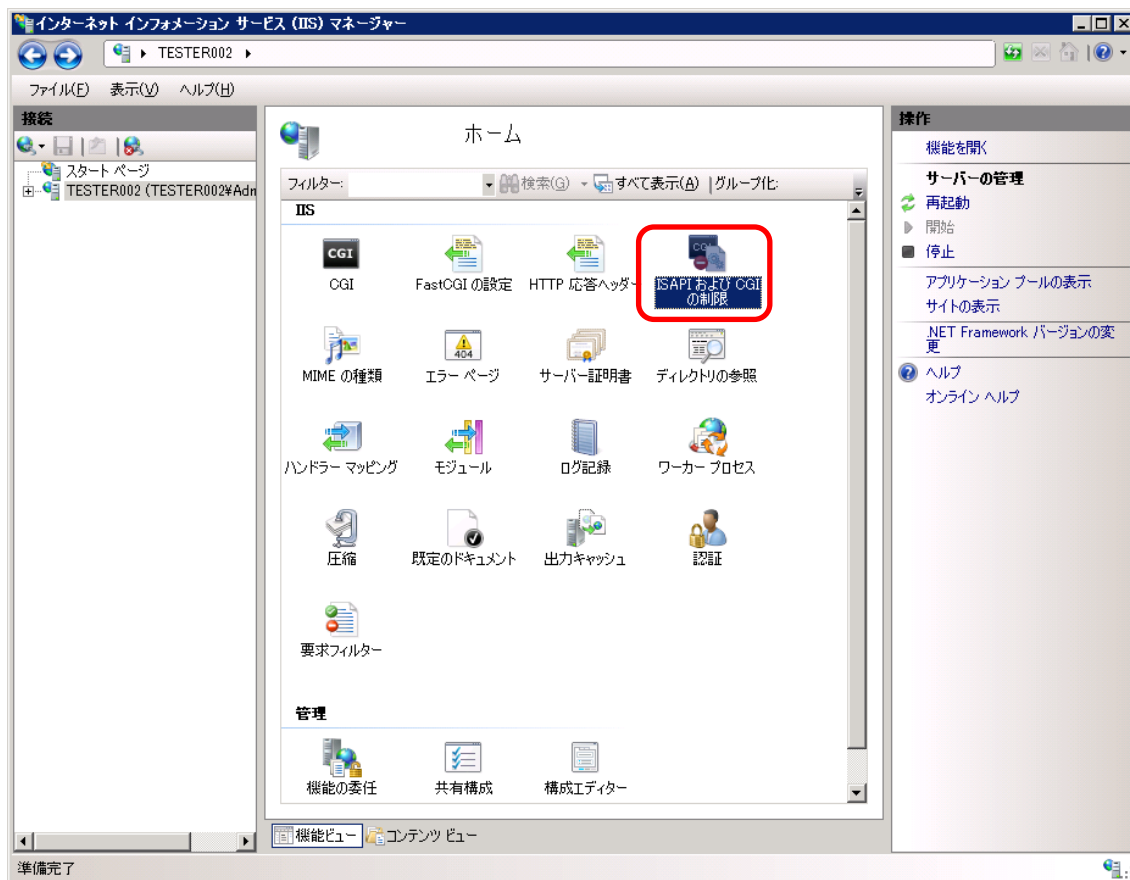
WEB サーバー (IIS) の管理ツール=IIS マネージャを使った設定作業です。



スタートメニューから、[すべてのプログラム]-[管理ツール]-[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー]を選んでください。

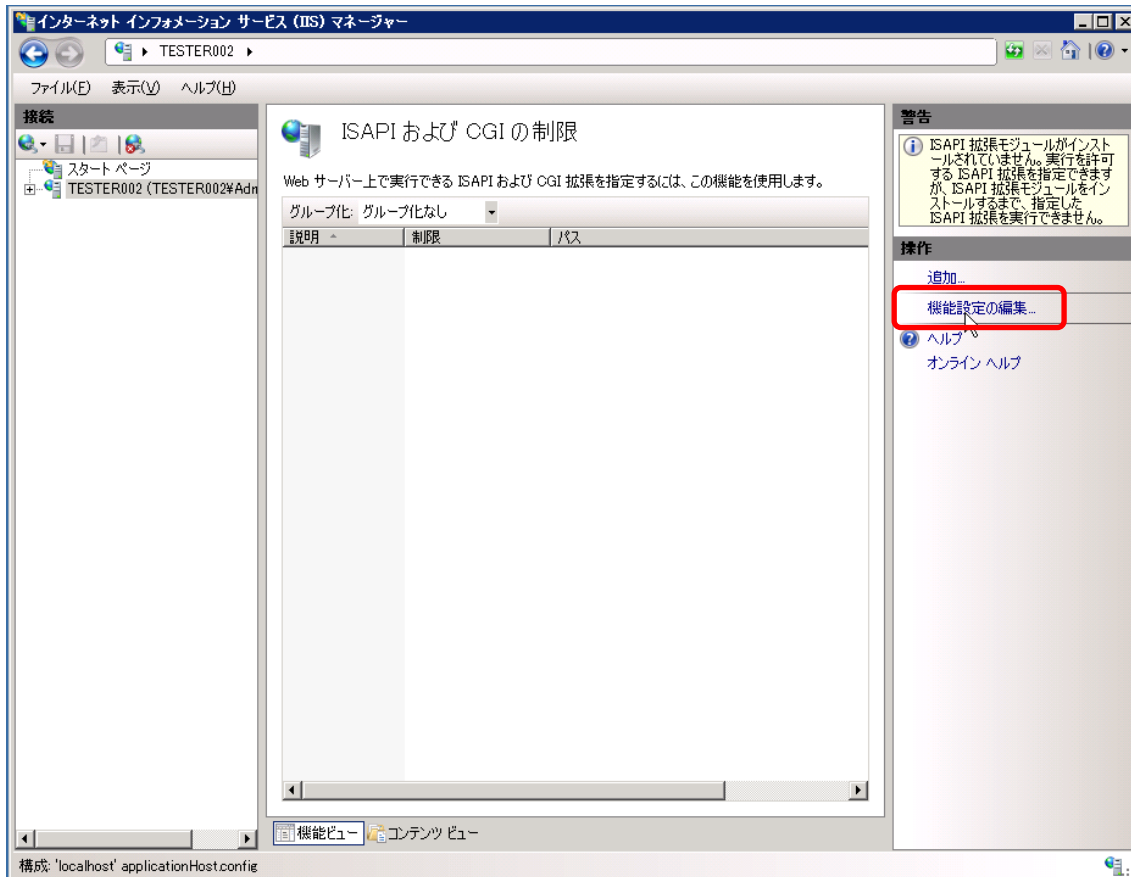
## 1-5. IIS の設定 2

IIS マネージャーが起動しました。はじめに、CGI モジュールの許可設定を行います。



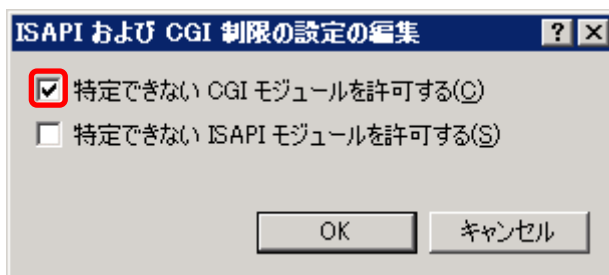
左ツリーの[スタートページ]直下のコンピュータ名をクリックし、中央ペインに表示された [ISAPI および CGI の制限]アイコンをダブルクリックしてください。

### 1-5. IIS の設定 3



ISAPI および CGI の制限画面が表示されました。続いて、右ペインの[機能設定の編集]リンクをクリックしてください。

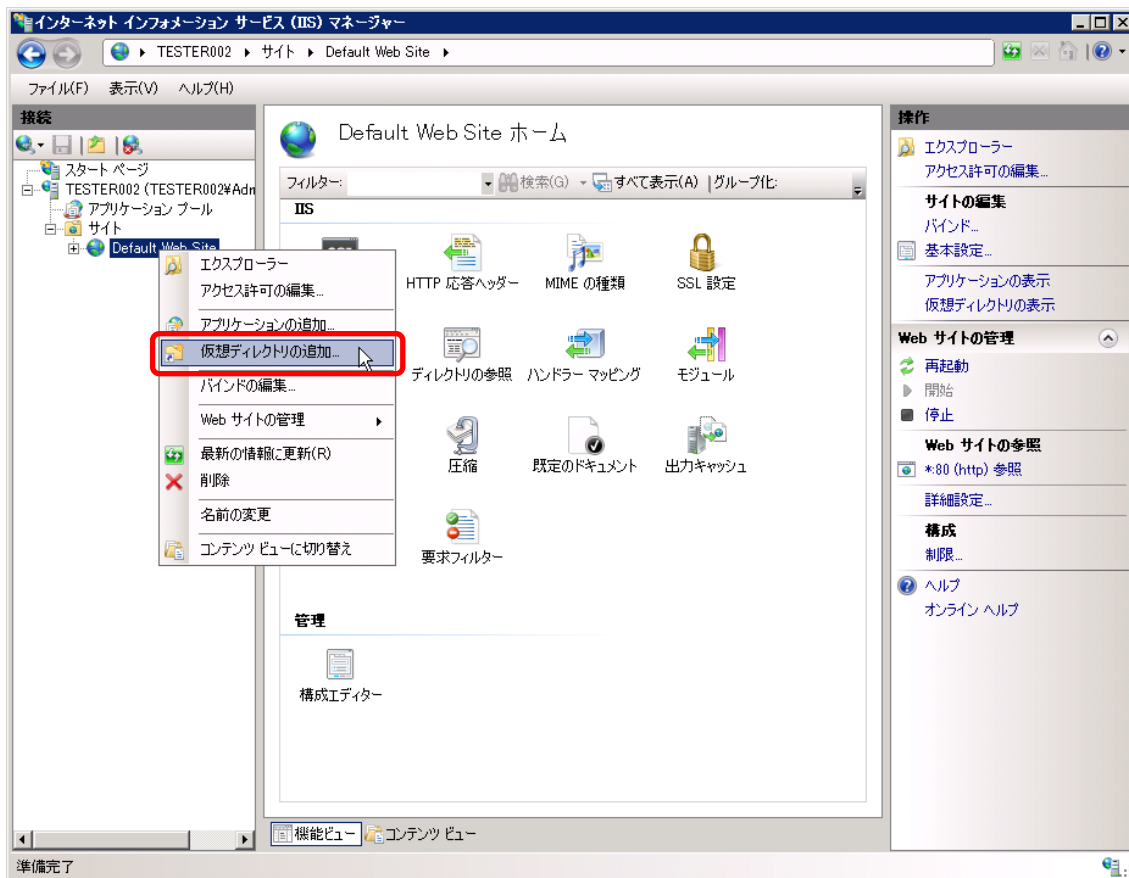
### 1-5. IIS の設定 4



[特定できない CGI モジュールを許可する]にチェックし、[OK]をクリックしてください。

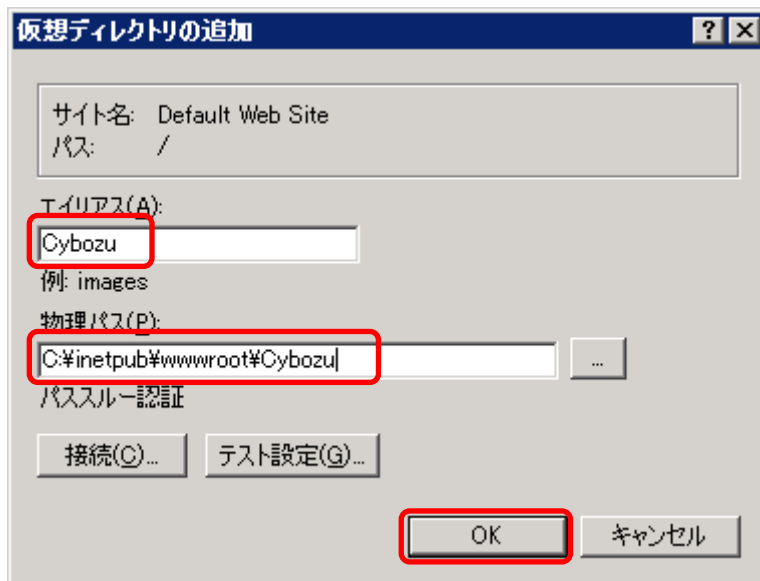
## 1-5. IIS の設定 5

続いて、サイボウズをインストールする仮想ディレクトリを設定を行います。



左ツリーから、[コンピュータ名]-[サイト]の順に展開し、[Default Web Site]を選んで右クリックをします。表示されたメニューから[仮想ディレクトリの追加]をクリックしてください。

## 1-5. IIS の設定 6

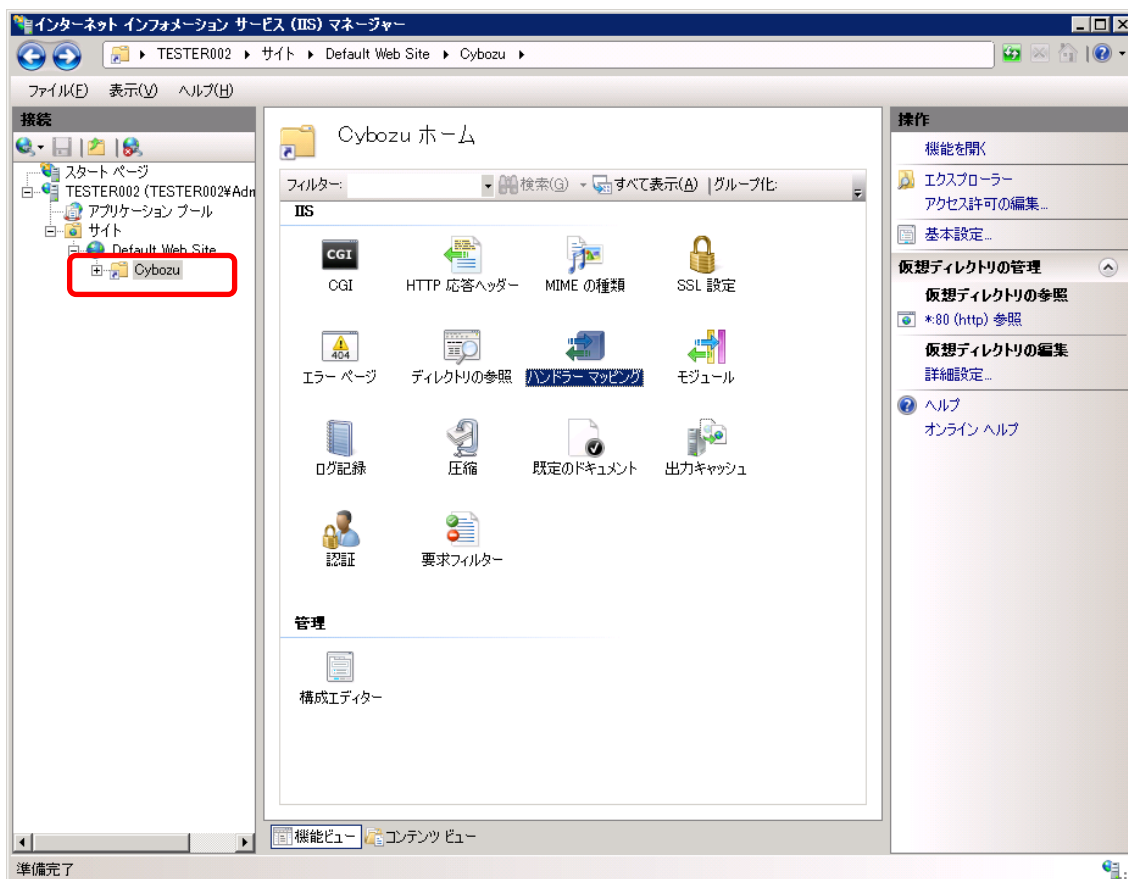


仮想ディレクトリの追加画面が表示されましたら、エイリアス名とその物理パスを入力します。（ここでは、エイリアス名も物理フォルダ名と同じ **Cybozu** としてあります。）

なお、物理パスは入力欄の右にあるボタンをクリックすることで、選択することも可能です。入力が完了したら、[OK]ボタンをクリックしてください。

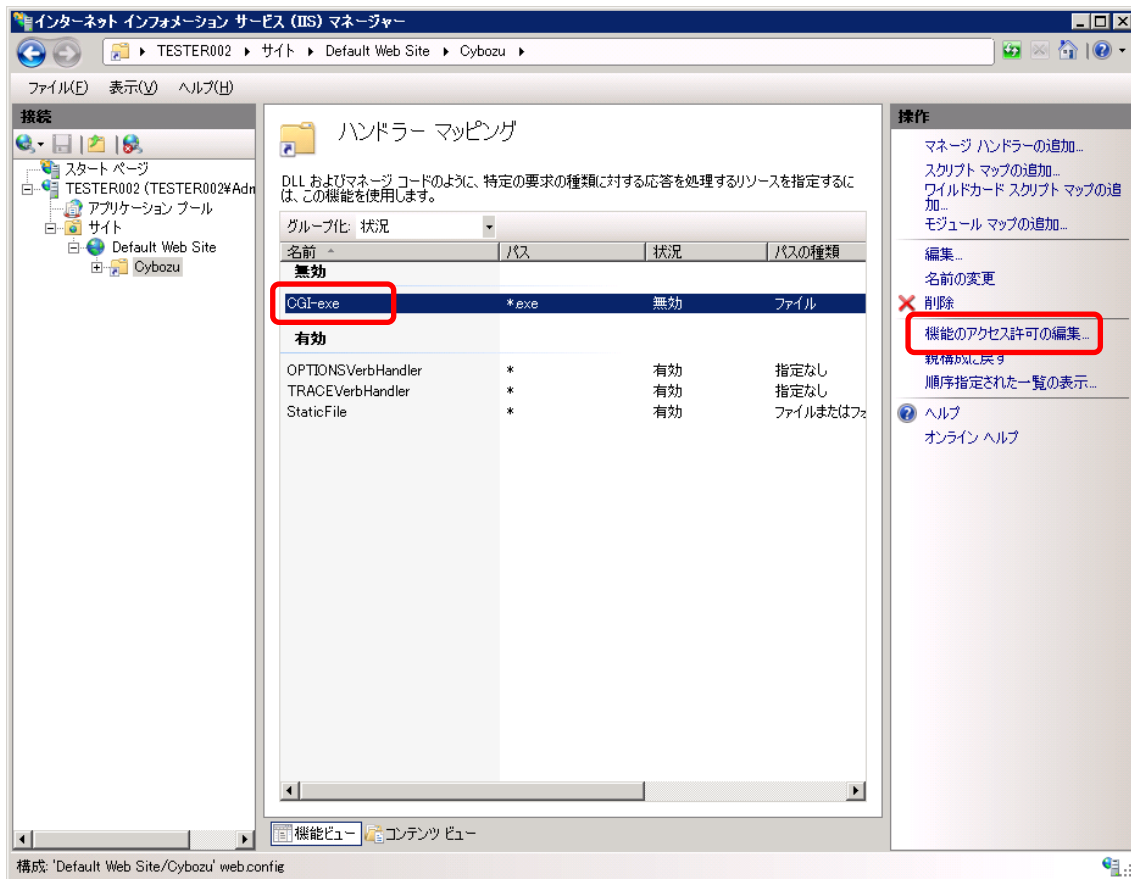
## 1-5. IIS の設定 7

仮想ディレクトリ「Cybozu」が追加されました。続いて、ハンドラーマッピングの設定を行います。



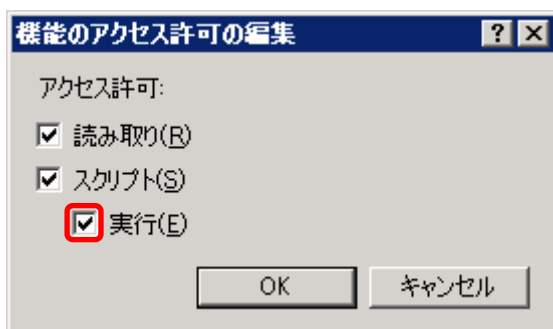
作成した仮想ディレクトリ「Cybozu」をクリックし、中央ペインに表示された[ハンドラーマッピング]アイコンをダブルクリックします。

## 1-5. IIS の設定 8



既定では「無効」となっている CGI-exe をクリックし、右ペインから[機能のアクセス許可の編集]をクリックしてください。

## 1-5. IIS の設定 9



[実行]にチェックを付けて、[OK]ボタンをクリックしてください。



## 2. サイボウズ Office 9 のインストール


ここから、サイボウズ Office 9 のインストール手順に進みます。


### 2-1. パッケージのダウンロード

「サイボウズ Office 9」パッケージ版のダウンロードページを開きます。

<http://products.cybozu.co.jp/office/ver9/download/>

#### 「サイボウズ Office 9」パッケージ版

Windows版		
バージョン	9.0.0	 ダウンロード インストールマニュアル
ファイル名	cbof-9.0.0-windows-k0.exe	
ファイルサイズ	22,647 KB	
MD5値	7d356d87b65d547bfcf51db92a39e685	

Linux版		
バージョン	9.0.0	 ダウンロード インストールマニュアル
ファイル名	cbof-9.0.0-linux-k0.bin	
ファイルサイズ	14,481 KB	
MD5値	7c5d03e4570e49db4fddc9381e4134ea	

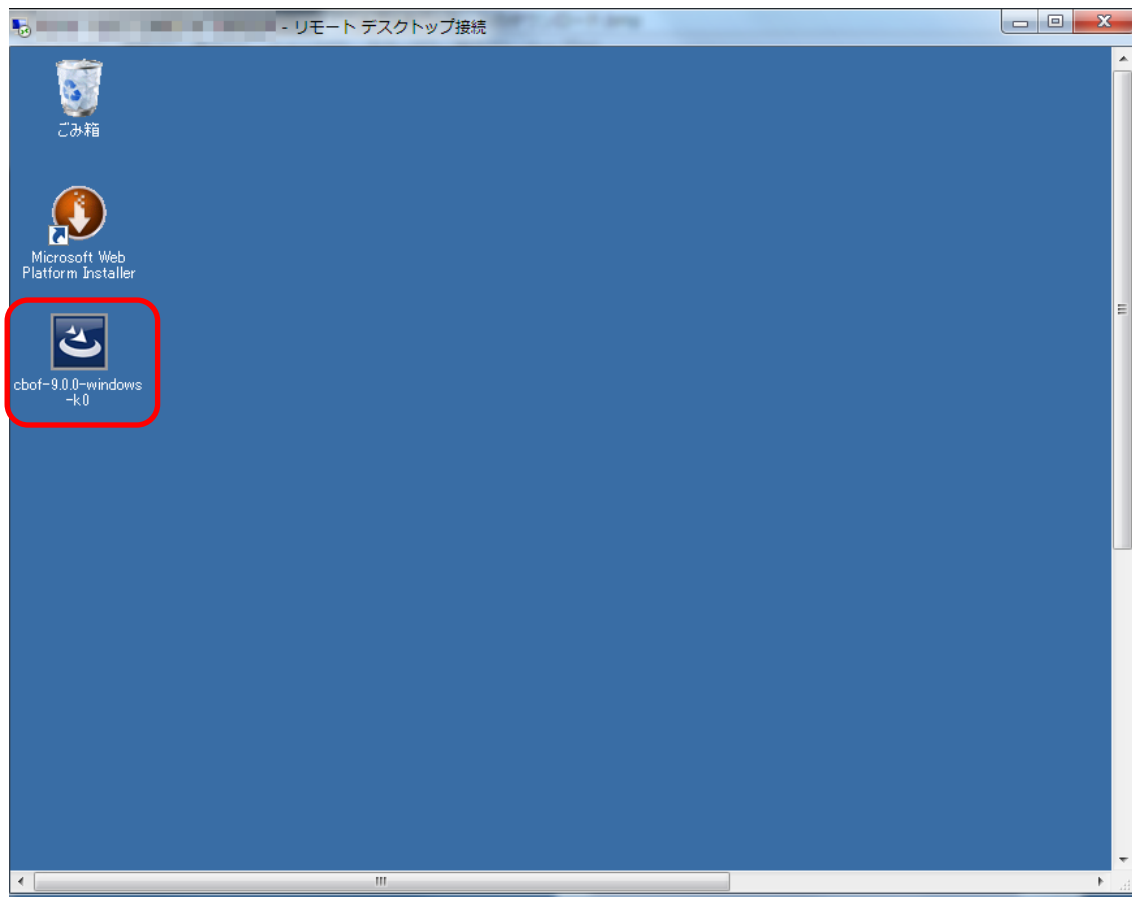
Windows 版のパッケージの[ダウンロード]ボタンをクリックしてください。

#### ※注意※

本マニュアルの手順では、Linux 版はご利用いただけません。ダウンロードするファイルの誤りにご注意ください。

## 2-2. パッケージファイルのアップロード

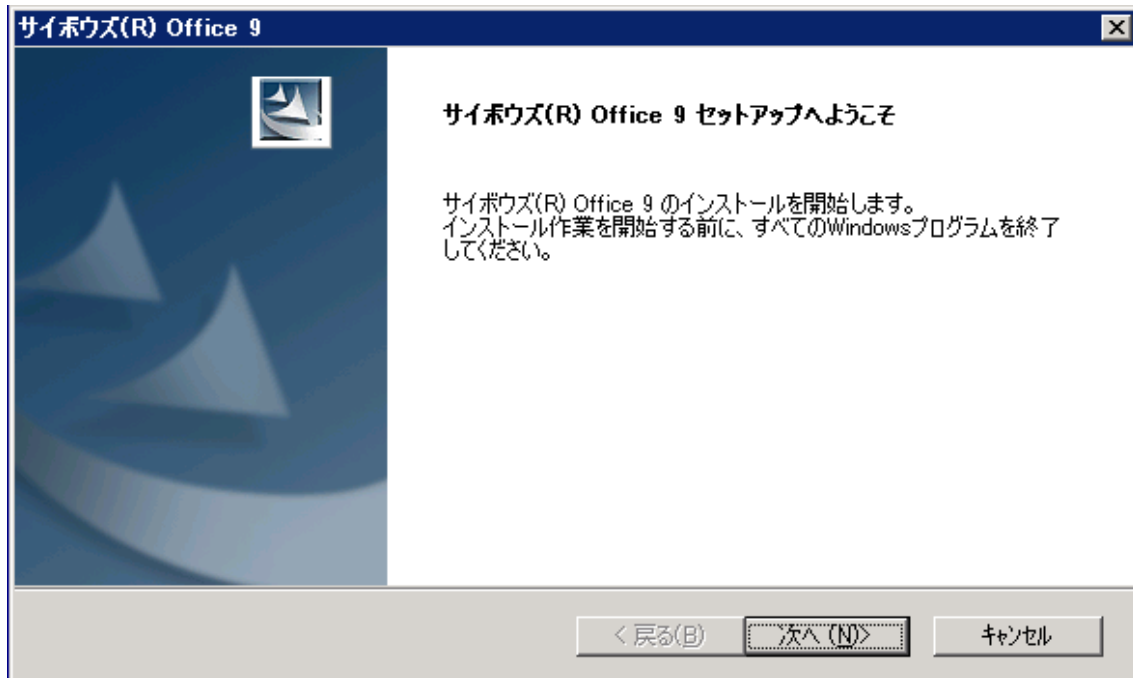
ローカル PC にダウンロードされたパッケージファイル (cbof-9.0.0-windows-k0.exe) を VPS のデスクトップにアップロードします。



ローカル PC 側でファイルの「コピー」を行い、VPS デスクトップ上で「ペースト」を行うことで、簡単にアップロードしていただけます。

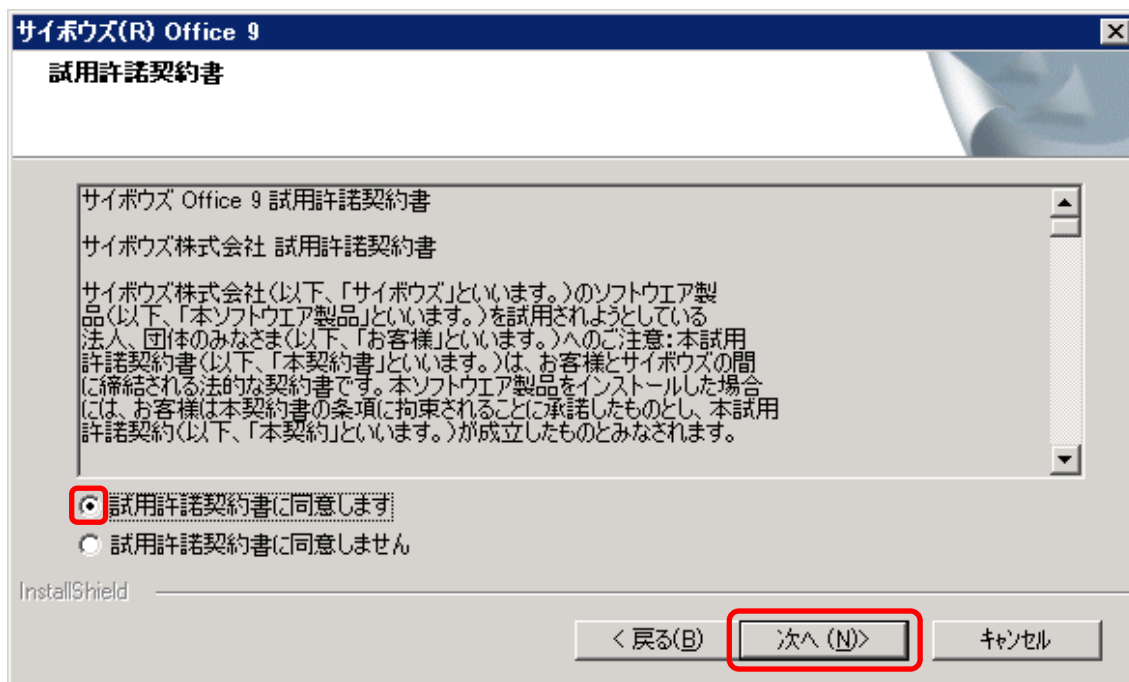
### 2-3. インストールウィザード 1

VPS のデスクトップにアップロードしたパッケージファイルをダブルクリックします。



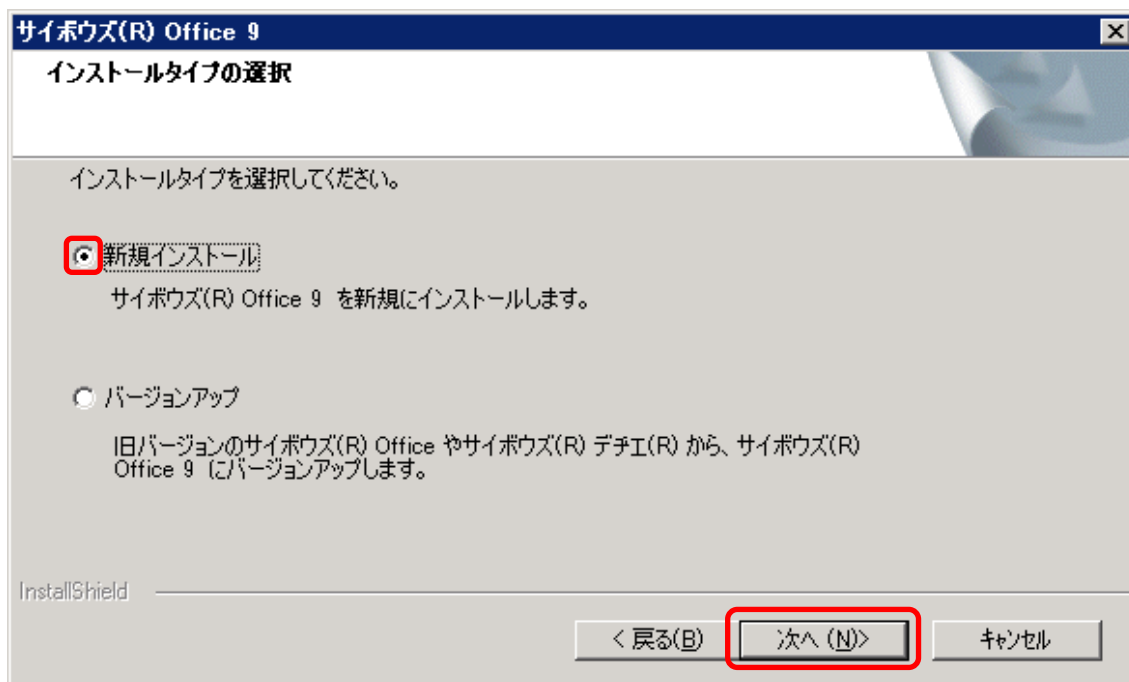
上のような、「サイボウズ Office 9 のインストール」ウィザードが表示されるので、[次へ] ボタンをクリックします。

## 2-3. インストールウィザード 2



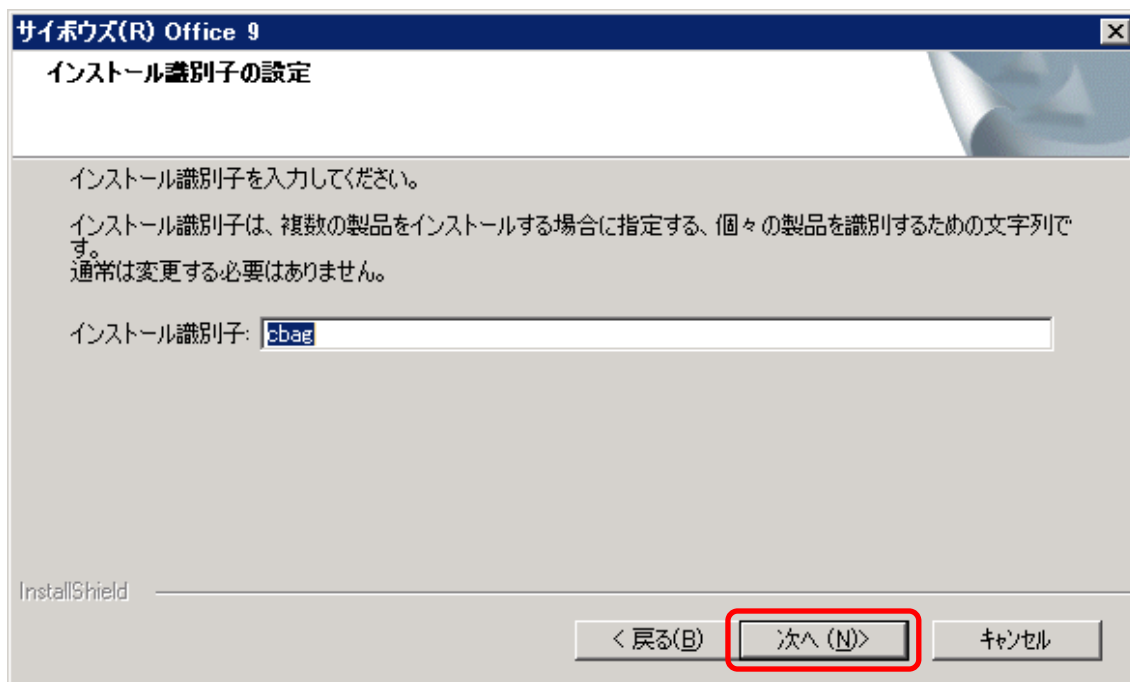
試用許諾契約書の内容を確認し、同意する場合は「試用許諾契約書に同意します」のラジオボタンにチェックをつけて、[次へ]ボタンをクリックしてください。

### 2-3. インストールウィザード 3



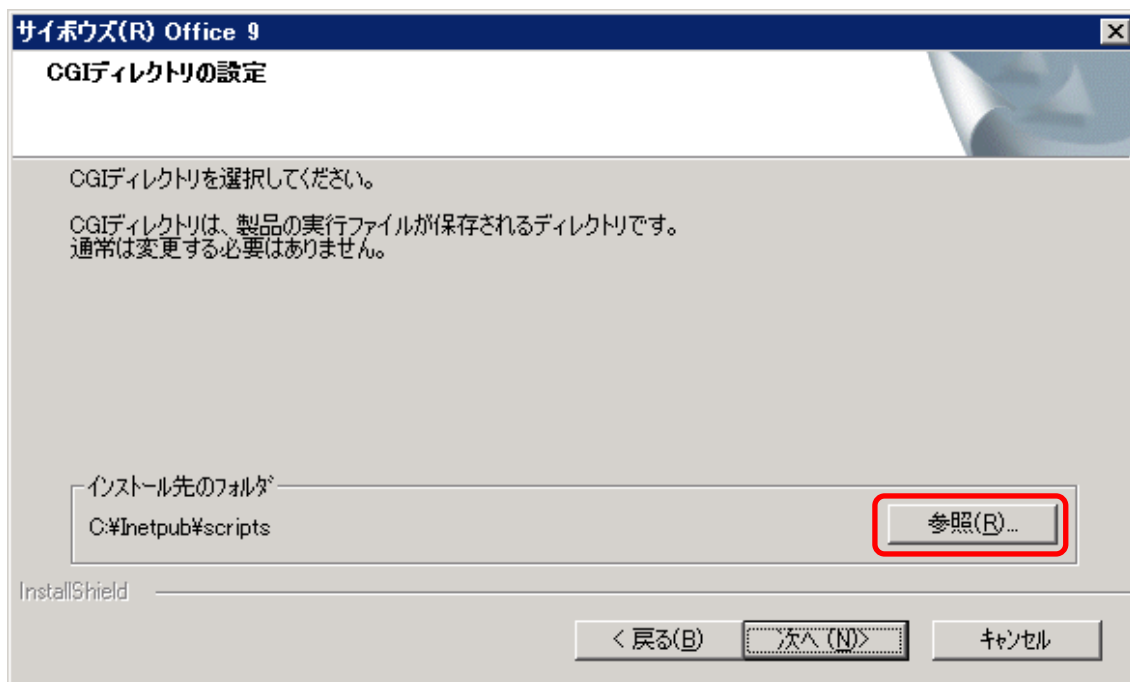
インストールタイプの選択画面が表示されます。今回は、VPS に新規インストールすることを前提としておりますため、「新規インストール」を選んだ状態で[次へ]ボタンをクリックしてください。

## 2-3. インストールウィザード 4



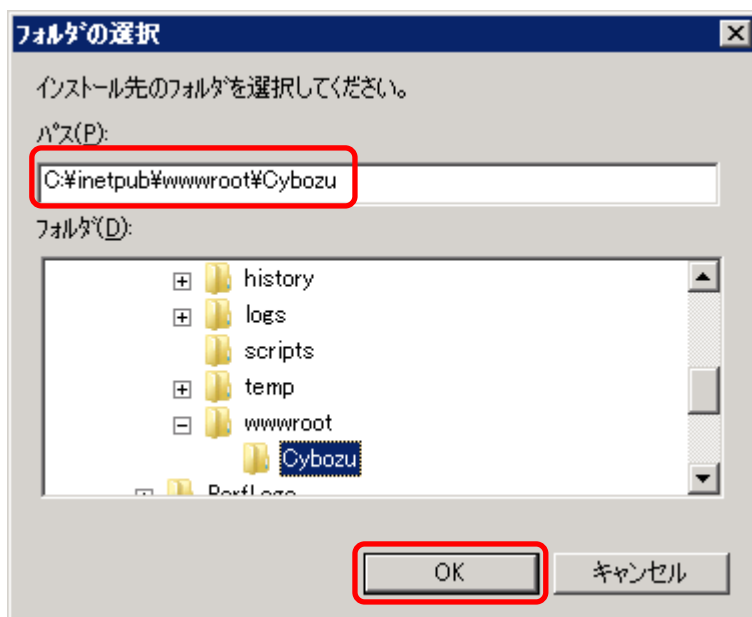
インストール識別子の設定画面が表示されます。複数の製品をインストールする際に使用するものであり、通常は変更する必要はありませんため、そのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。

## 2-3. インストールウィザード 5



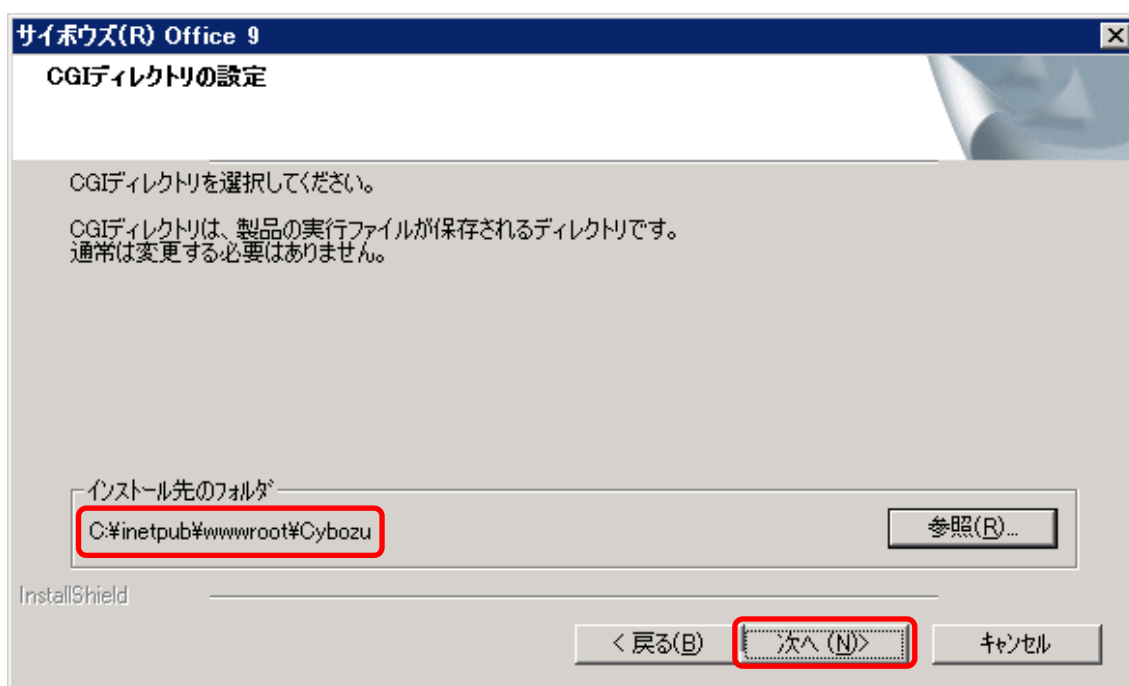
続いて、CGI ディレクトリの設定画面が表示されます。ここでは、手順 1-5 で作成したフォルダを指定します。[参照]ボタンをクリックしてください。

## 2-3. インストールウィザード 6



C:\inetpub\wwwroot\ 内の Cybozu を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。

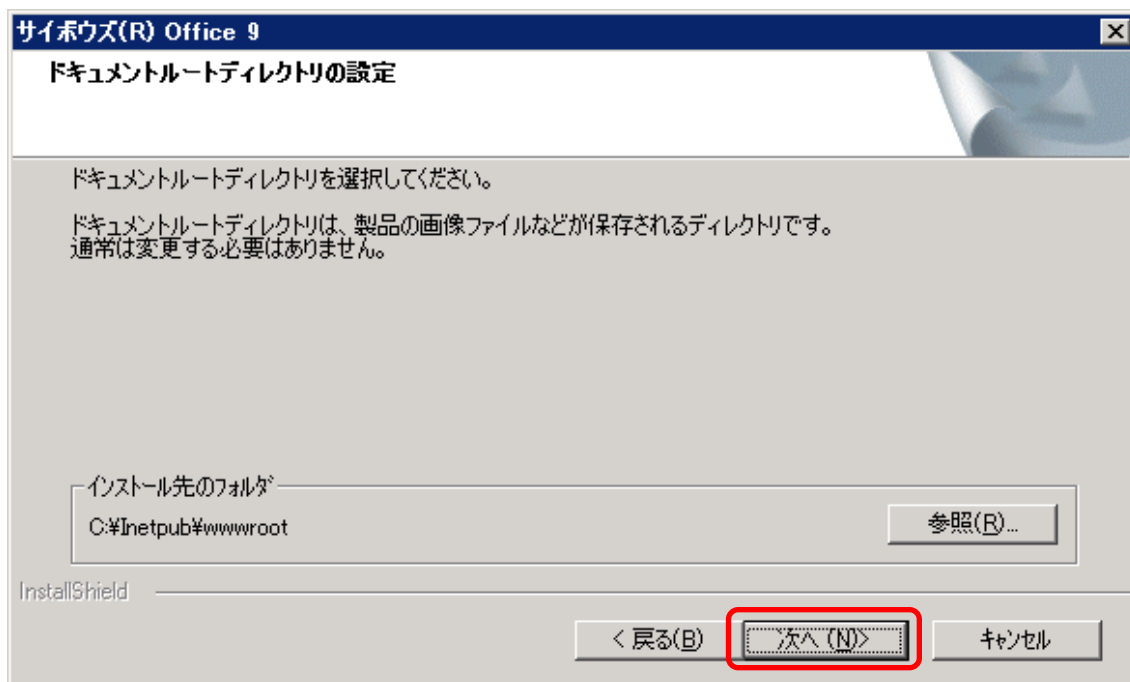
## 2-3. インストールウィザード 7



フォルダの変更が済みましたら、[次へ]ボタンをクリックしてください。

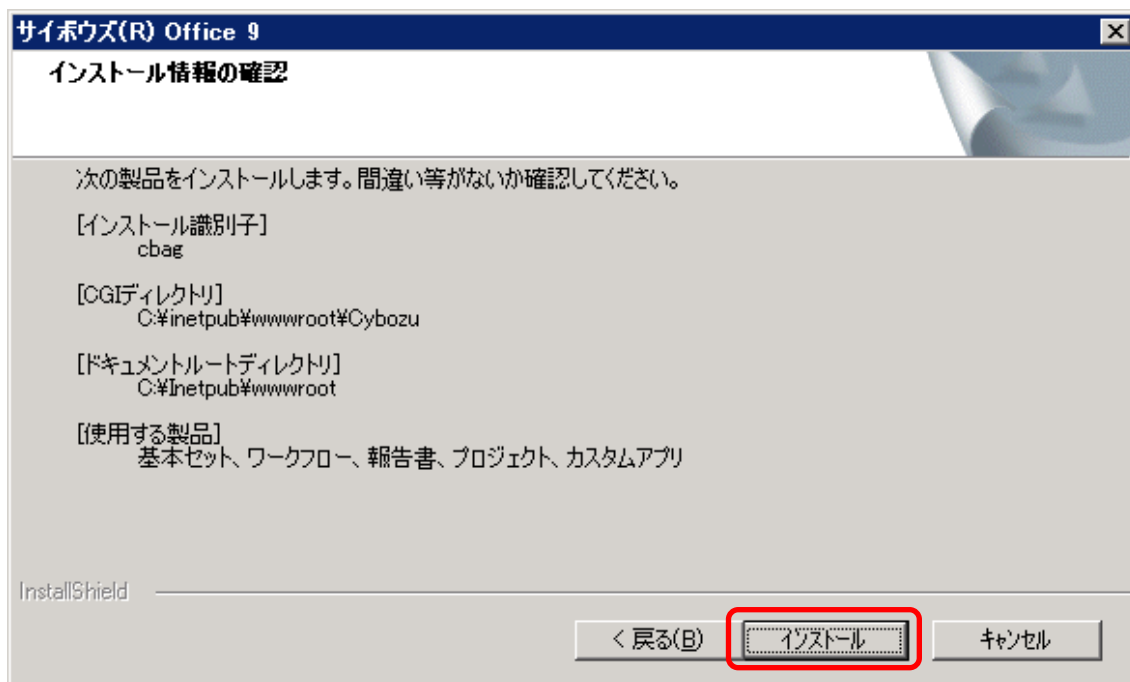


## 2-3. インストールウィザード 8



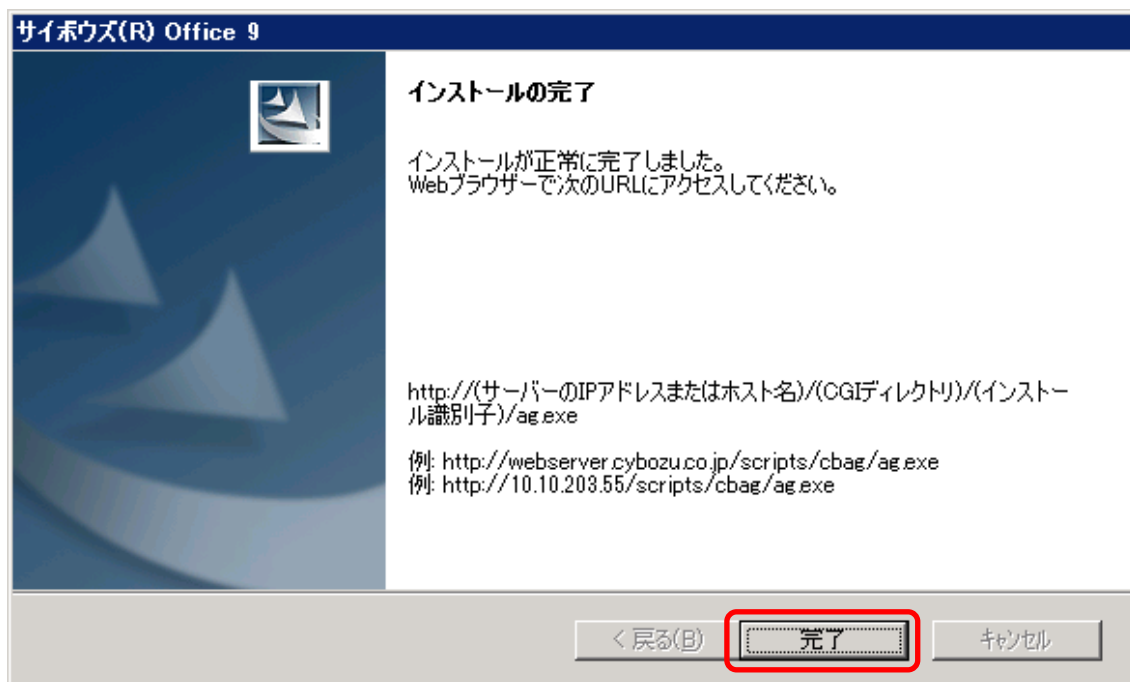
ドキュメントルート（サイトルート）の設定画面です。本マニュアルの手順では、変更する必要はありません。そのまま、[次へ]ボタンをクリックしてください。

## 2-3. インストールウィザード 9



インストール情報の確認画面です。入力された情報の間違いがなければ、[インストール] ボタンをクリックしてください。修正が必要な場合には[戻る]ボタンで前に戻り、必要に応じて修正を行ってください。

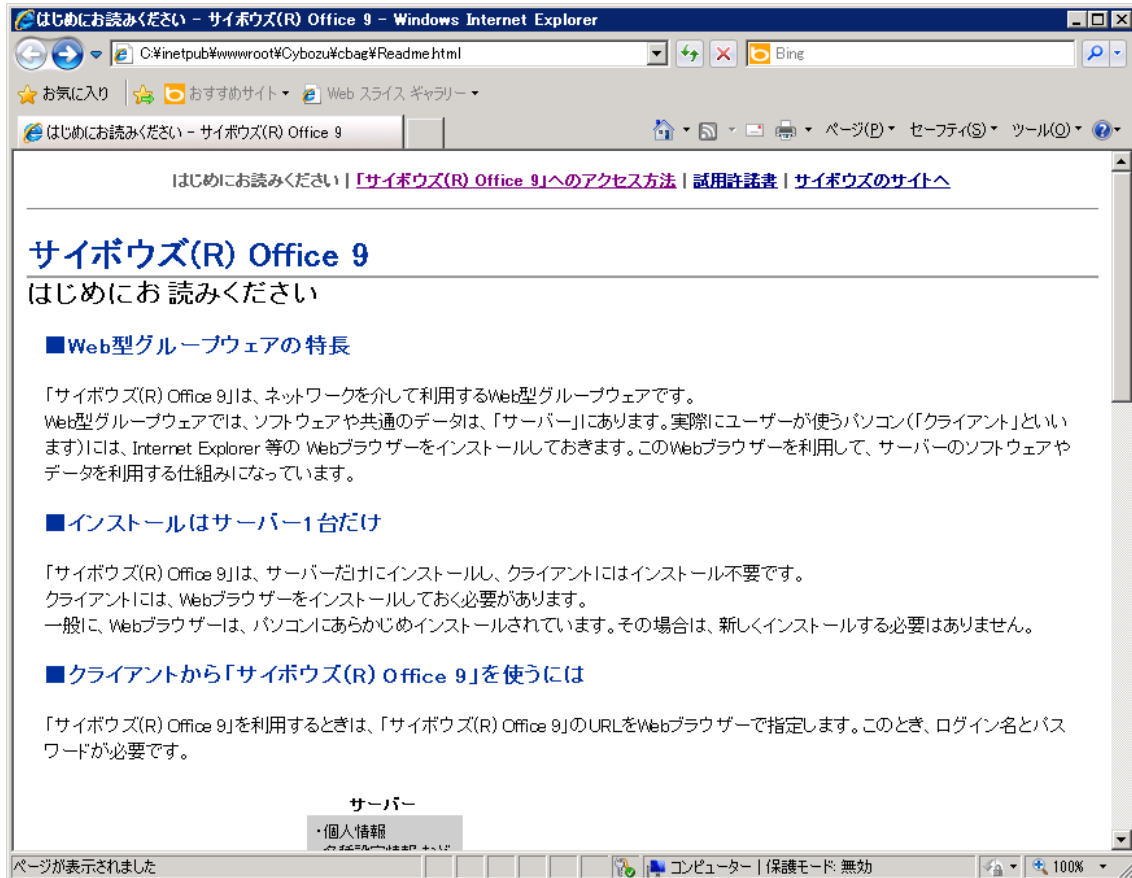
## 2-3. インストールウィザード 10



インストールが完了しました。[完了]ボタンをクリックして、インストールウィザードを閉じてください。続いて、動作の確認手順に進みます。

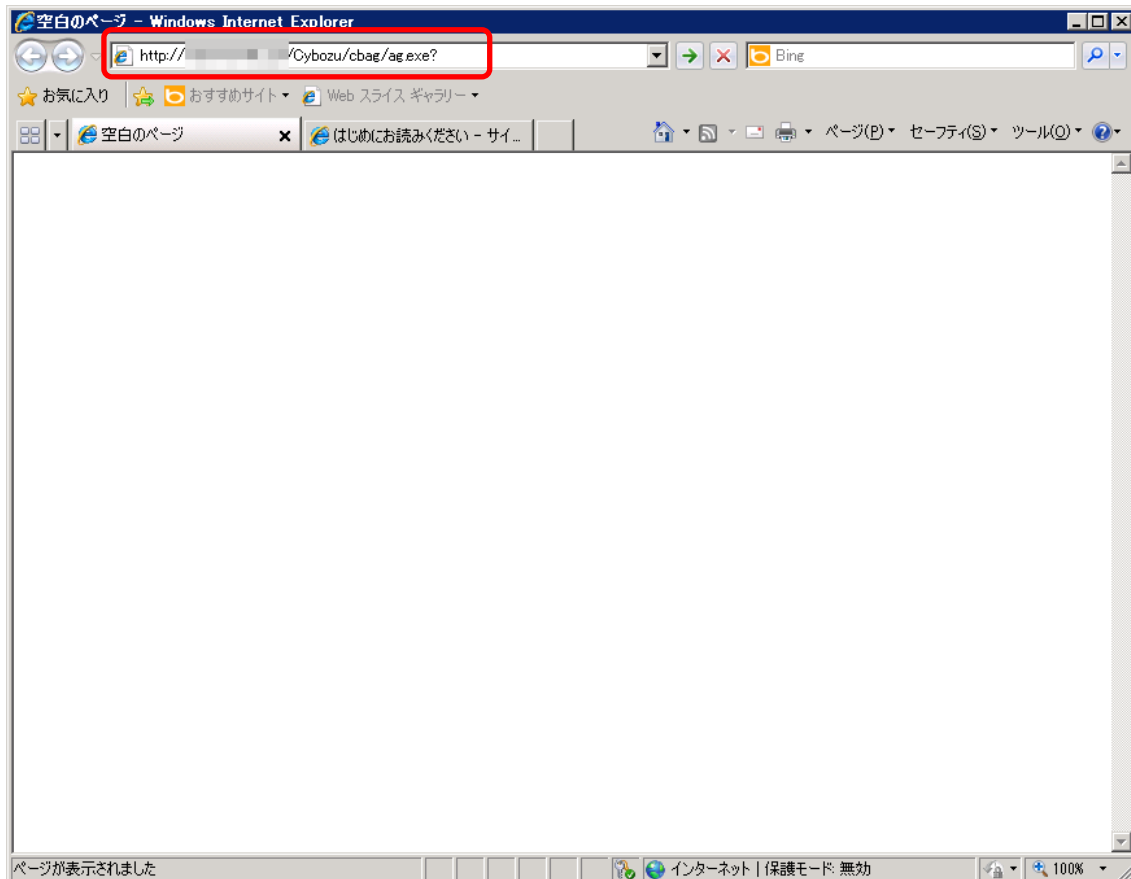
### 3. 動作確認

#### 3-1. Readme.html の表示



インストールが完了すると、自動的に Readme.html ファイルが開きます。サイボウズ Office 9 の特徴や利用方法等が記述されておりますので、ご利用前によくお読みいただくことをおすすめいたします。

### 3-2. 初回アクセスページの表示 1



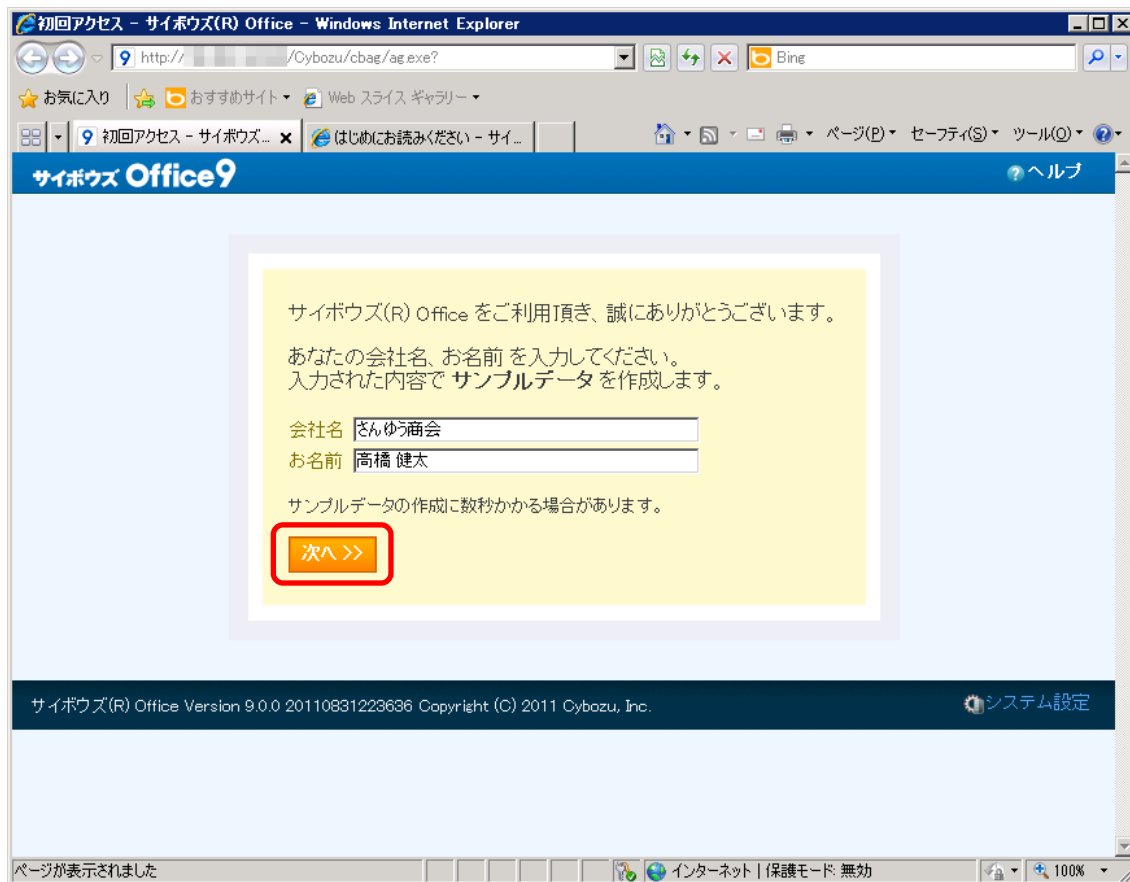
ブラウザ（例では Internet Explorer）のアドレス欄に、以下のようなアドレスを入力してください。

<http://お客様の IP アドレス/Cybozu/cbag/ag.exe?>

入力が完了したら、Enter キーを押下してください。

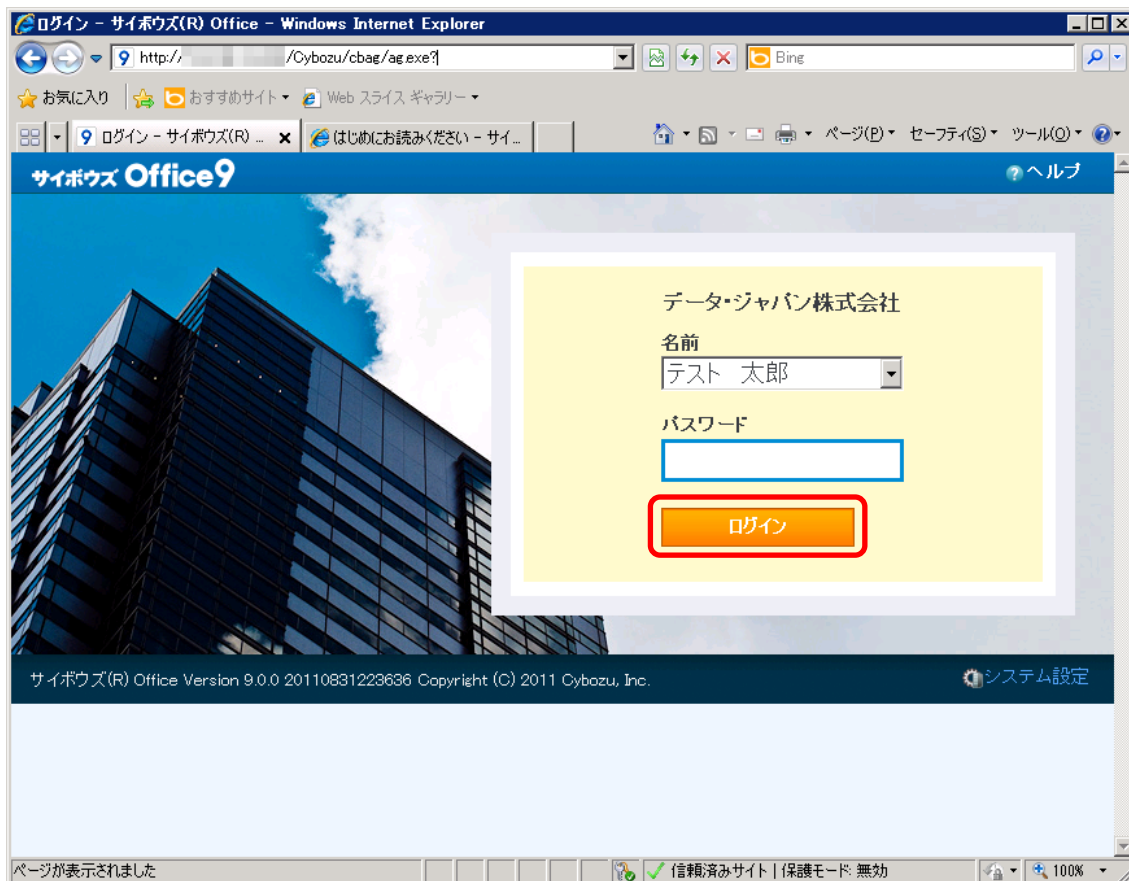
### 3-2. 初回アクセスページの表示 2

初回アクセスページが表示されました。



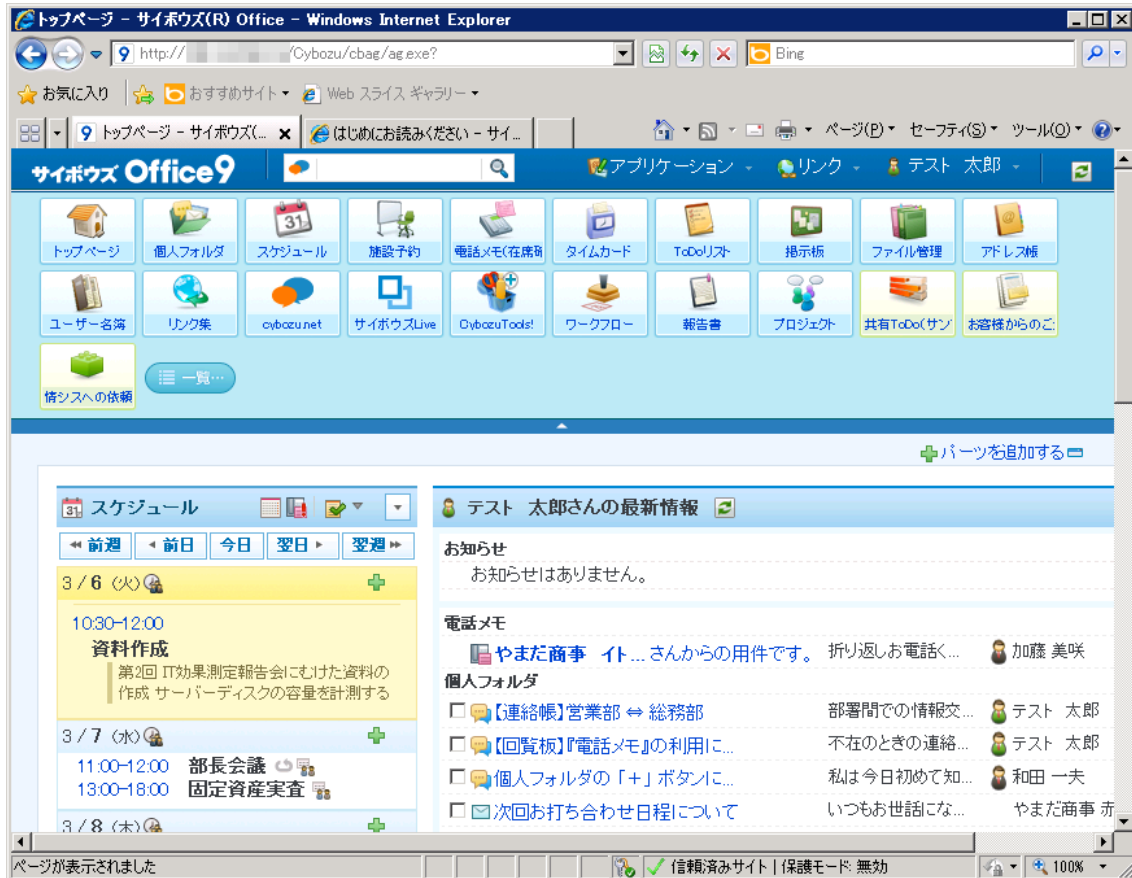
会社名とお名前のデータを入力し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

### 3-3. ログインページの表示



ログインページが表示されました。パスワード無しでログインを行っていただくと、サンプルデータの閲覧が可能です。

### 3-3. トップページを表示



トップページが表示されました。

本マニュアルでの、インストール手順のご案内はこれで完了です。Office 9 のシステム設定等に関しましては、サイボウズ社で提供される各種マニュアルをご参照ください。

サイボウズ Office 9 オンラインマニュアル：

<http://manual.cybozu.co.jp/office9/>